

2020 年度

学 生 募 集 要 項

法学研究科

関西大学大学院

個人情報の取扱いに関する重要事項

関西大学大学院では、入学試験の出願にあたってお知らせいただいた個人情報（住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報、以下「個人情報」という。）について、法令および関西大学大学院個人情報保護方針に従って取扱います。

関西大学大学院個人情報保護方針については、本学ウェブサイトのトップページ（<http://www.kansai-u.ac.jp/>）から「個人情報の取扱い」をご参照ください。

1 個人情報の利用目的

志願者の個人情報については、以下の利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用します。

- (1) 入学試験実施（出願処理、受験票発送および入学試験実施）
- (2) 合格者発表
- (3) 入学までの諸手続

2 個人情報の管理

関西大学大学院では、上記1の目的で収集した志願者の個人情報について、個人情報保護管理者を定め厳重に管理し、一定期間保管後、法令等に基づき適切に廃棄します。

3 個人情報の共同利用について

次の外郭団体は、下記の目的および情報に限定して、個人情報を本学と共同して利用します。

関西大学共済会（以下「共済会」という。）

共済会は、学生生活の向上を図ることを目的として、傷病、入院、死亡、賠償責任等に係る共済制度を実施しています。

<利用の目的および情報は以下のとおりです。>

- 入学金（入学登録金）納入者の手続番号、氏名、住所、電話番号、生年月日、研究科・専攻・専修の情報（共済掛金の納入状況確認および共済会加入手続きのため）

4 個人情報の第三者提供について

関西大学大学院では、志願者本人の同意があった場合、または、法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に提供することはありません。

5 個人情報の預託について

上記1に関する業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、個人情報保護水準が十分な業者を選定し、志願者の個人情報の取扱いに関する条項を設けた契約を結んだ上で、関西大学大学院の個人情報保護方針に従った方法により適切に取扱うよう管理します。

6 関西大学大学院入学試験の統計資料について

関西大学大学院では、個人が特定されない状態で入学試験の統計資料を作成しています。この統計資料は、関西大学大学院進学希望者への情報提供、当該データの分析および今後の関西大学大学院入学試験のために利用します。

7 個人情報の開示、訂正、削除について

志願者から個人情報の開示、訂正、削除の請求があった場合、志願者本人であることを確認後、法令・基準等に基づき、速やかに対応します。なお、入学試験の合否判定の評価に関する事項については開示しません。

8 問い合わせ窓口

個人情報の開示、訂正、削除等、志願者の個人情報に関するお問い合わせは、関西大学入試センター大学院入試グループにご連絡ください。

関西大学 入試センター 大学院入試グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号 TEL: 06-6368-1121 (大代表)

「災害救助法適用地域」で被災した入学試験受験生に対する経済支援特別措置について

関西大学大学院では、「災害救助法適用地域」で被災した受験生に対して、入学検定料の減免の特別措置を講じています。

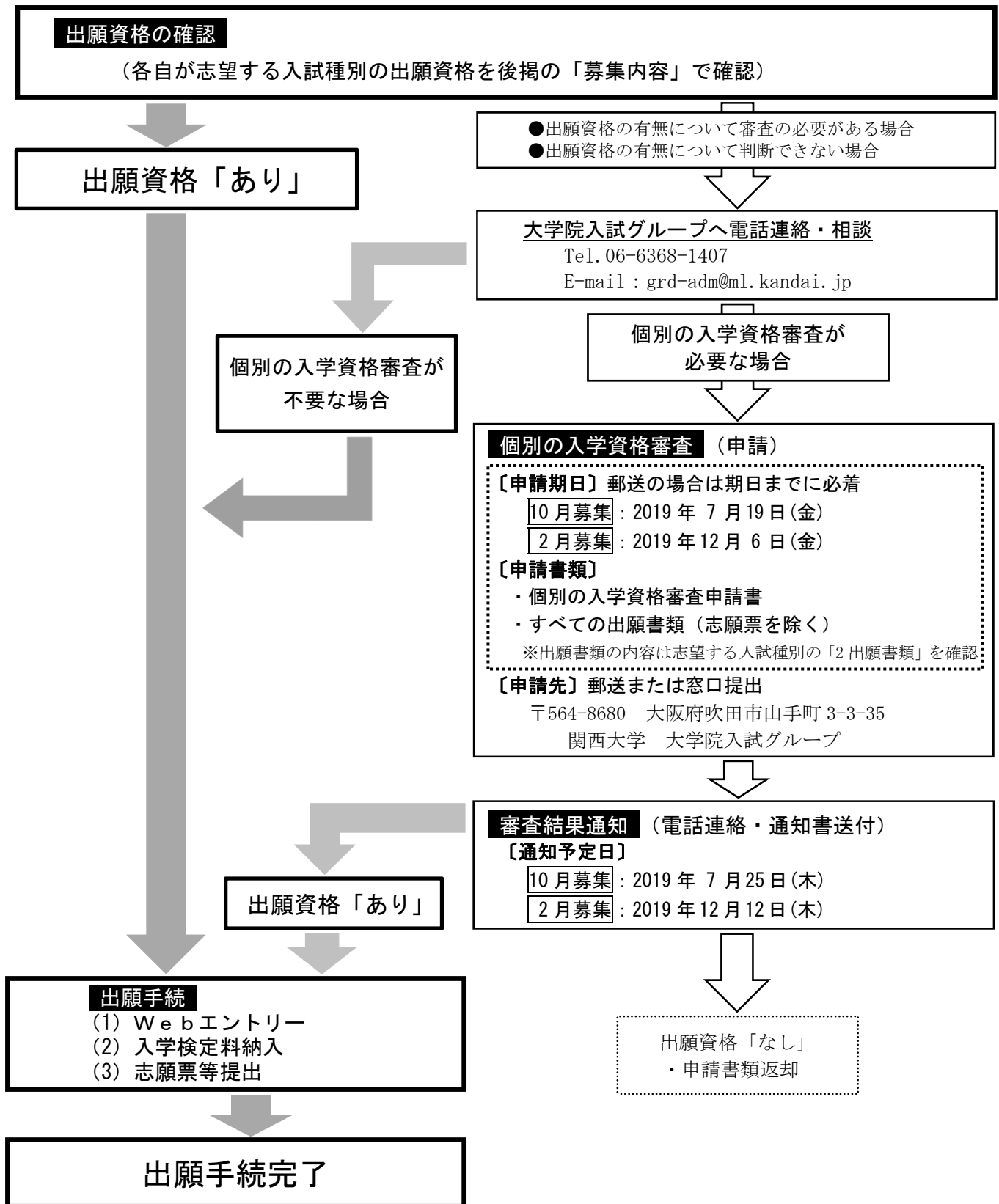
また、入学者に対しては、状況に応じた経済支援を行っています。

詳細については、本大学院入試情報サイトにてお知らせしていますので、ご確認ください。

目 次

個人情報	の取扱いに関する重要事項	
I	出願前の確認	1
II	入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	2
III	2020年度入学試験日程および各種手続期間一覧	3
IV	出願から入学手続までの流れについて	4
	1 Web エントリーサイトにアクセス	4
	2 Web エントリーの流れを確認し、出願登録を開始	4
	3 利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項を確認	4
	4 志望情報①を入力	5
	5 志望情報②を入力	5
	6 個人情報を入力	5
	7 出願内容の確認	6
	8 入学検定料の納入方法を選択	6
	9 出願登録の完了	6
	10 入学検定料の納入	7～10
	11 出願書類の提出	10～12
	12 受験票のダウンロード	12
	13 入学試験日	12
	◆日本国外に居住する受験者および入学予定者に対する査証取得にかかるサポートについて	13～14
V	募集内容	
■	博士課程前期課程 募集研究科・専攻・コースおよび入学定員	15
	一般入学試験(10月募集・2月募集)	16～19
	外国人留学生入学試験(10月募集・2月募集)	20～22
	社会人入学試験(10月募集・2月募集)	23～24
	2020年度 法学研究科 専修科目および担当予定者一覧(博士課程前期課程)	25～26
	2020年度 法学研究科 法学・政治学専攻 授業科目一覧(博士課程前期課程)	27～28
	長期履修学生制度について	29
■	博士課程後期課程 募集研究科・専攻および入学定員	30
	一般入学試験(2月募集)	31～33
	外国人留学生入学試験(10月募集・2月募集)	34～36
	2020年度 法学研究科 専修科目担当予定者一覧(博士課程後期課程)	37～38
VI	共通事項	
	1 障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について	39
	2 受験上の注意	39～40
	3 入学試験実施に際しての対応について	40
	4 合格者発表	41
	5 入学手続について	41
	6 2020年度 学費・諸費	42
	7 奨学金のご案内	43～44
	8 関西大学への主な交通機関	45
	9 試験場のご案内	46
	・ 出願書類一覧(チェックリスト)	
	・ 志望理由書	
	・ 個別の入学資格審査申請書	

I 出願前の確認



出願資格の再審査について

以下の場合には個別の入学資格の再審査を経ずに出願を認めます。

ただし、同一研究科への申請かつ、申請者の学歴に変更が生じない場合に限りです。

- (1) 個別の入学資格審査の結果、出願資格を一度認められた者が、同一入学年度内の他の日程に出願する場合
- (2) 外国人研究生として個別の入学資格審査を受け、出願資格を認められた在学生在が、引き続き外国人留学生入学試験を出願する場合

Ⅱ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

前期課程

法学研究科では、社会に関する正確な専門的知識および各種情報に根拠づけられた論理的かつ説得的な議論を通じて民主的な合意形成への貢献に意欲する人を、本研究科に適性のある学生として受け入れています。特に次の点が重視されます。

- 1 今日法制度および政治制度を含む社会制度の歴史的形成過程について、研究者または高度専門職業人として活動するために必要とされる基本的知識を修得していること、法的な問題および政治的な問題について諸外国の議論を理解するために外国語能力を有していること、他者の見解を十分に理解し、かつ自己の見解を表明し得る日本語能力を有していること。
- 2 異なる文化的背景や価値観を有する他者の見解の意義を認めつつ、法制度および政治制度の正確な理解に基づいて科学的に説明し、規範や歴史的経験によって十分に根拠づけられた議論を通じて他者を説得し、合意を形成しようという姿勢を有していること。
- 3 社会的な諸事象に関心を持ち、法制度および政治制度にかかる専門的知識に基づいてそうした諸事象に対して自らの見解を形成し、異なる利益や価値を民主的に調整しながら問題解決に向けて行動し、かつこれを論文として自らの解決策を提案することで、公正かつ柔軟な思考に基づいた問題解決能力を有していること。

後期課程

法学研究科では、博士課程前期課程修了程度の研究力を踏まえ、社会に関する正確でより高度な専門的知識および各種情報に根拠づけられた論理的かつ説得的な議論を通じて民主的な合意形成への貢献に意欲する人を、本研究科に適性のある学生として受け入れています。特に次の点が重視されます。

- 1 今日法制度および政治制度を含む社会制度の歴史的形成過程について、研究者または高度専門職業人として活動するために必要とされるより高度な専門的知識を修得していること、法的な問題および政治的な問題について諸外国の議論を理解し、発信するために外国語能力を有していること、他者の見解を十分に理解し、かつ自己の見解を表明し得る日本語能力を有していること。
- 2 異なる文化的背景や価値観を有する他者の見解の意義を認めつつ、法制度および政治制度の正確な理解に基づいて科学的に説明し、規範や歴史的経験によって十分に根拠づけられた議論を通じて他者を説得し、合意を形成しようという姿勢を有していること。
- 3 社会的な諸事象に関心を持ち、法制度および政治制度にかかるより高度な専門的知識に基づいてそうした諸事象に対して自らの見解を形成し、異なる利益や価値を民主的に調整しながら問題解決に向けて行動し、かつこれを論文として自らの解決策を提案することで、公正かつ柔軟な思考に基づいた問題解決能力を有していること。

Ⅲ 2020 年度入学試験日程および各種手続期間一覧

出願手続は、Web エントリーの登録、入学検定料の納入、出願書類の提出により完了します。
Web エントリーのみでは出願したものとして取り扱いません。出願に際しては本冊子に記載の
内容を十分に確認して手続きしてください。

日程	10 月募集		2 月募集	
入学定員	【法学・政治学専攻】 前期課程：50 名 後期課程：10 名			
課程	前期課程	後期課程	前期課程	後期課程
入試種別	<ul style="list-style-type: none"> ■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験 	<ul style="list-style-type: none"> ■外国人留学生入学試験 	<ul style="list-style-type: none"> ■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験 	<ul style="list-style-type: none"> ■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験
Web エントリー期間 入学検定料納入期間	2019 年 8 月 23 日(金)～9 月 6 日(金)		2019 年 12 月 20 日(金) ～2020 年 1 月 10 日(金)	
出願書類提出期間	2019 年 8 月 30 日(金)～9 月 6 日(金)			
受験票ダウンロード 開始日	2019 年 9 月 30 日(月)		2020 年 2 月 17 日(月)	
試験日	2019 年 10 月 6 日(日) (予備日)2019 年 10 月 27 日(日)		2020 年 2 月 22 日(土) (予備日)2020 年 2 月 23 日(日)	
合格者発表日	2019 年 10 月 11 日(金) (予備日)2019 年 11 月 1 日(金)		2020 年 2 月 28 日(金)	
入学手続 I -(1)	2019 年 10 月 11 日(金)～10 月 25 日(金) (予備日)2019 年 11 月 1 日(金)～11 月 15 日(金)		2020 年 2 月 28 日(金)～3 月 16 日(月)	
入学手続 I -(2) 入学手続 II	2020 年 2 月 18 日(火)～3 月 16 日(月)			

※入試種別ごとの募集人員は設定していません。

【予備日の設定について】

台風接近による暴風警報発令および交通機関運行停止により試験を延期する場合は、上記のとおり予備日に実施します。その場合は、試験当日 7 時に本大学院入試情報サイトに掲載します。

学内進学試験の学生募集要項は関西大学大学院入試情報サイト (http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/)
で案内しています。

全国社会保険労務士会連合会特別推薦入学試験の学生募集要項は別冊子で案内しています。

IV 出願から入学手続きまでの流れについて

出願手続

次の手順により、出願手続を行ってください。

①Web エントリーを行う

②入学検定料を納入する

③出願書類を提出する

- 出願手続には、上記①～③の全ての手続が必要です。
- Web エントリーは、各日程の Web エントリー期間の締切日 23 : 00 までに完了してください。
- Web エントリーで入力された情報については、試験実施等、入学までの諸手続に利用します。

※ Web エントリーサイトのデザイン、文言等は変更になる場合があります。

1 Web エントリーサイトにアクセス

- Web エントリーサイト

<https://www.univ-jp.com/kansai-u/>

注 1 パソコンからの利用を推奨します。

注 2 「個別の入学資格審査」対象者は、出願資格が認められた後に Web エントリーを行ってください。

注 3 Web エントリーできない事情がある場合は、各日程の Web エントリー開始日までに大学院入試グループへ連絡してください。

その他、不明な点は巻末の「Web エントリーに関する Q&A」を参照してください。

2 Web エントリーの流れを確認し、出願登録を開始

Web エントリーの流れおよび出願する試験日程を確認し、「出願登録する」をクリックしてください。

The image shows two screenshots from the university's website. The left screenshot is titled 'Webエントリーの流れ' (Web Entry Flow) and shows two steps: STEP1 '出願に必要な情報を登録・確認する' (Register and confirm necessary information for application) and STEP2 '入学検定料・選考料の納入方法を選択・納入する' (Select and pay the application fee and exam fee). The right screenshot is a table showing the exam schedule for two departments: '法学研究科' (Faculty of Law) and '人間健康研究科' (Faculty of Human Health). The table has columns for '大学院' (Graduate School), '入試種別' (Exam Type), 'Webエントリー期間' (Web Entry Period), and '受付状況' (Application Status). Both departments have an application status of '受付中' (Accepting Applications) and a Web Entry Period from December 20th (Friday) to January 10th (Friday).

大学院	入試種別	Webエントリー期間	受付状況
法学研究科	博士課程前期課程 - 学内進学試験 - 一般入学試験 - 外国人留学生入学試験 - 社会人入学試験 博士課程後期課程 - 一般入学試験 - 外国人留学生入学試験 外国人研究生選考(4月受入れ)	12月20日(金)～1月10日(金)	受付中
人間健康研究科	博士課程前期課程 - 学内進学試験 - 一般入学試験 - 外国人留学生入学試験 - 社会人入学試験 博士課程後期課程 - 一般入学試験 - 社会人入学試験 外国人研究生選考(4月受入れ)	12月20日(金)～1月10日(金)	受付中

3 利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項を確認

「利用規約」および「個人情報の取扱い」を確認し、「同意条項に同意する」を選択して、「次へ」をクリックしてください。

The image shows a screenshot of the '利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項' (Terms of Use and Privacy Policy) page. It includes sections for '利用規約' (Terms of Use) and '個人情報の取扱い' (Privacy Policy). The '利用規約' section states that the user agrees to the terms of use by using the Web Entry system. The '個人情報の取扱い' section states that the user agrees to the collection and use of their personal information for the purpose of the application process. There are buttons for '出願登録する' (Apply) and '登録内容を修正する' (Edit Registration Information).

4 志望情報①を入力

志望情報（研究科・課程・入試種別など）を選択して、入学検定料を確認したら、「次へ」をクリックしてください。

なお、外国人留学生入学試験と外国人研究生選考の併願を希望する場合は、「▼課程」の項目で「博士課程前期課程・外国人研究生との併願」を選択してください。

併願する場合は、それぞれ必要な出願書類が異なりますので注意してください。

5 志望情報②を入力

志望する専修・分野・専修科目・担任者などを選択し、「次へ」をクリックしてください。

6 個人情報を入力

画面の指示に従い、各項目を入力して、「次へ」をクリックしてください。

※登録されたメールアドレスに、出願情報の Web エントリー登録完了通知メールを送信します。

入力する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて入力してください。ただし、氏名や住所等を入力する際は、JIS 第 1 水準および第 2 水準の文字で入力してください。なお、JIS 第 1 水準および第 2 水準以外の文字は入力できませんので、その場合は、代替の文字（カタカナを含む）を入力してください。

また、外国人留学生の氏名については、原則全てカタカナ表記となりますが、漢字表記を希望する場合のみ漢字表記とすることも可能です。その場合も漢字は JIS 第 1 水準及び第 2 水準までとします。なお、入学後に交付する学生証等の氏名表記は、本画面で入力された文字となります。

例) 高 → 高、吉 → 吉、崎 → 崎、濱 → 濱、橋 → 橋、瀬 → 瀬、
静 → 静、柳 → 柳、徳 → 徳、昇 → 昇、角 → 角、栗 → 栗、
Ⅲ (ローマ字) → III (アルファベットのアイを3つ入力) など

7 出願内容の確認

入力した出願内容（志望情報①②と個人情報）について間違いがなければ、同意欄の□に「✓」を入れて、「次へ」をクリックしてください。

8 入学検定料の納入方法を選択

入学検定料の納入方法として、「クレジットカードで納入する」、「コンビニ、金融機関 ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで納入する」、「銀行振込で納入する」の中から選択し、「出願登録を完了する」をクリックしてください。

● 詳しい納入方法については、「10 入学検定料の

納入」または Web エントリーサイトの「入学検定料・選考料の納入方法について」を確認してください。

● コンビニエンスストアや金融機関 ATM【Pay-easy】で入学検定料を納入する際には、出願登録完了時に取得した[番号]が必要です（番号は支払先によって異なります）。

次にポップアップする確定処理の画面で、「確定する」をクリックしてください。

※出願登録完了のメールが届きます。

9 出願登録の完了

出願登録が完了しました。

「志願票・宛名シートを印刷する」をクリックし、志願票等一式を印刷してください。

また、志望理由書等の必要書類（本学所定用紙）は、「出願書類のダウンロード」をクリックし、印刷してください。

なお、出願書類は各入試種別ページに記載の「2 出願書類」で必ず確認してください。

次に、整理番号や納入情報などを印刷するか、印刷できない場合は必ず必要事項をメモしておいてください。

Web エントリー完了後に付与された整理番号は「12 受験票のダウンロード」の際に必要となりますので、必ず控えておいてください。

Web エントリー完了後、入学検定料を納入するまでに間違いが判明した場合は、最初から Web エントリーを行ってください。なお、登録を再度行った場合は、前回取得した志願票・宛名シートおよび各種手続番号（整理番号、払込票番号等）は破棄してください。前回取得した志願票・宛名シートおよび各種手続番号を用いて入学検定料の納入や出願書類の提出をした場合は、出願が完了したことにはなりませんのでご注意ください。

また、入学検定料納入後や出願書類提出後に登録内容の間違いが判明した場合は、大学院入試グループまで連絡してください。

入学検定料 **35,000** 円を所定期間内に納入してください。

※所定期間内までに入学検定料の納入がない場合は、登録された出願情報は無効となります。

「個別の入学資格審査」の対象者は、出願資格が認められた後に納入してください。

なお、一旦納入された入学検定料は、返還いたしません。

ただし、次に該当する場合は、入学検定料を返還する場合があります。該当する方は、各日程の出願締切日から 7 日以内に大学院入試グループまでご連絡ください。

- ・入学検定料を所定額より多く支払った場合（二重払いを含む）
- ・入学検定料を支払ったが、所定の期日までに書類を提出しなかった場合
- ・入学検定料を支払い、書類を提出したが、書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、本学が出願を認めなかった場合

※日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

詳しい納入方法については、Webエントリー画面の「入学検定料・選考料の納入方法について」を参照してください。

下記①～⑤のいずれかの方法で納入してください。

①金融機関窓口または本学出納窓口

現金支払

お支払いの際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
※印刷した振込依頼票は、金融機関および本学出納窓口専用です。（コンビニエンスストアでは使用できません。）

②コンビニエンスストア

現金支払

<p>セブンイレブン</p>  <p>レジにて「インターネット支払い」の旨を伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝え、入学検定料・選考料を現金で支払う</p> <p>プリントアウトしなかった場合は、番号を伝えるのみでOKです。</p> <p>マルチコピー機は利用しません。</p>	<p>ローソン・ミニストップ (Loppi)</p>  <p>「各種サービスメニュー」を選択</p> <p>「各種代金・インターネット受付・スマートビットのお支払い」を選択</p> <p>「各種代金お支払い」を選択</p> <p>「マルチペイメントサービス」を選択</p> <p>「お客様番号」「確認番号」を入力</p> <p>端末から出力された申込券を持って、レジにて現金で支払う</p>	<p>ファミリーマート (Famiポート)</p>  <p>「代金支払い」を選択</p> <p>「各種番号をお持ちの方はこちら」を選択</p> <p>「番号入力画面に進む」を選択</p> <p>「お客様番号」「確認番号」を入力</p> <p>「同意して利用する」を選択</p> <p>端末から出力された申込券を持って、レジにて現金で支払う</p>	<p>セイコーマート (クラブ・ステーション)</p>  <p>「インターネット受付・各種代金お支払い」を選択</p> <p>「オンライン決済番号」を入力</p> <p>端末から出力された申込券を持って、レジにて現金で支払う</p>	<p>デイリーヤマザキ</p>  <p>レジで「オンライン決済」とお伝えください。</p> <p>レジ画面で「オンライン決済番号」を入力</p> <p>内容を確認し、現金で支払う</p>
---	--	--	--	--

③金融機関ATM (Pay-easy)

現金支払

キャッシュカード

ゆうちょ銀行、Pay-easy対応ATMでお支払いが可能です。



「税金・料金払い込み」または「Pay-easy」を選択

収納機関番号に【58021】と入力

「お客様番号」「確認番号」を入力

支払方法（現金またはキャッシュカード）を選択し、入学検定料・選考料を支払う

④ネットバンキング

口座引落

都市銀行、地方銀行、ネット専門銀行などのネットバンキングの利用が可能です。

出願登録完了画面から「ネットバンキングでの納入に進む」を選択

ネットバンキングの一覧から金融機関を選択しログインする

内容を確認し、入学検定料・選考料を支払う

⑤クレジットカード

以下のロゴマークがあるクレジットカードが利用できます。



※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。ただし、「個人情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

出願登録完了画面から「クレジットカードでの納入に進む」を選択

画面の案内に従い、クレジットカードの情報を入力



- 支払手続は、各日程の入学検定料・選考料納入期間に関わらず、Webエントリー完了時に通知された【入金期限】までに完了してください。
- 入学検定料・選考料の他に、手数料が別途かかります。詳細はサイト上でご確認ください。
- 取扱可能なコンビニエンスストア、ネットバンキング等は変更される場合があります。変更された場合は、サイトにてご案内いたしますので、ご確認ください。
- コンビニエンスストアのATMは利用できません。
- クレジットカードで決済できなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

【注意事項】

金融機関の窓口で納入の場合

- 1 Webエントリーの「納入方法」を選択する際、「**銀行振込で納入する**」を選択のうえ、「電信振込」を取扱う最寄りの銀行・信用金庫・信用組合・農協等金融機関の窓口で各日程の入学検定料納入期間の**締切日の13時まで**に納入してください。
※ ATM（現金自動預払機）による振込みはしないでください。また、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。
- 2 納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
- 3 振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）は切り離さず、振込みの際に窓口へ呈示して、必ず振込依頼票（取扱店保存）の太枠部分を打電してもらってください。
- 4 納入後、領収書（本人控）に金融機関の収納印が押してあることを必ず確認のうえ、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。

本学の出納窓口で納入の場合

- 1 Webエントリーの「納入方法」を選択する際、「**銀行振込で納入する**」を選択のうえ、各日程の入学検定料納入期間内に納入してください。
- 2 納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
- 3 納入後、領収書（本人控）に出納収納印が押してあることを必ず確認のうえ、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。
- 4 出納窓口の取扱い時間は次のとおりです。

なお、土曜日、日曜日、祝日および本学が指定する休業日を除きます。

出納課分室（千里山キャンパス 新関西大学会館南棟1階）

9時～15時、16時～17時

高槻キャンパスオフィス

9時～16時

ミュージアムオフィス

9時～16時

堺キャンパス事務室

9時～16時

コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】で納入の場合

- 1 Webエントリーの「納入方法」を選択する際、「**コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで納入する**」を選択のうえ、各日程の入学検定料納入期間に関わらず、**Webエントリー完了後に表示される最終画面またはメールに通知された期間内**に必ず納入してください。
- 2 納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）は使用しません。
なお、コンビニエンスストアで納入する場合、入学検定料納入後に受け取る「入学検定料・選考料取扱明細書」等を、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。

Web エントリーの際に、納入方法で「クレジットカード」を選択することができます。クレジットカードをお持ちの場合は、可能な限りクレジットカードにて納入してください。なお、支払いに使用するクレジットカードは志願者本人以外の名義でも構いません。

クレジットカードによる納入ができない場合は、下記の案内にしたがい、金融機関より送金してください。その際は、入学検定料以外に、日本の銀行でかかる手数料 2,500 円を加算した金額を納入してください。

送金種別	電信送金 (Telegraphic Transfer)
送金方法	銀行振込 (Advise and Credit)
送金手数料	送金手数料は送金人負担&受取時手数料は受取負担 ※手数料欄は、必ず「SHA」を選択してください。 Local charges borne by remitter & overseas charges by beneficiary. Please be sure to choose 'SHA' on the application form.
通貨	日本円 (JPY)
送金額	37,500 円 (入学検定料 35,000 円 + 日本の銀行でかかる手数料 2,500 円) ※1 現地金融機関において別途手数料が必要となる場合、この金額とは別に窓口で手続き時にお支払いください。 ※2 日本の銀行でかかる手数料が 2,500 円を超えない場合でも差額は返金しません。
送金先口座	
銀行名	りそな銀行 (Resona Bank, Ltd)
支店名	天六支店 (Tenroku Branch)
銀行住所	〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋 7-1-24 (7-1-24, Tenjinbashi Kita-ku Osaka-shi, OSAKA 530-0041 JAPAN)
SWIFT ADDRESS	DIWAJPJT
預金種類	普通預金 (Ordinary Account)
口座番号	8350312 (Account Number)
受取人名	関西大学 (Kansai University)
受取住所	〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 (3-3-35, Yamate-cho Suita-shi, OSAKA 564-8680 JAPAN)

【送金時の注意事項】

- ・送金者の名義は志願者本人としてください。
- ・海外送金をされた後は、海外送金依頼書のコピーを添付したメールを大学院入試グループ (grd-adm@ml.kandai.jp) へ送信したうえで、出願書類に同封してください。

11

出願書類の提出

出願書類を市販の封筒 (角 2 サイズ) に入れ、「宛名シート」を貼付したうえで、所定の期間内に提出してください。

- ※「宛名シート」は、「**9** 出願登録の完了」画面上の「志願票・宛名シート」をクリックして、各自、印刷してください。

[持参の場合]

出願期間中の 10 時～16 時の間に大学院入試グループ (新関西大学会館北棟 1 階) へ提出してください。なお、日曜日、祝日および本学が指定する休業日を除きます。

- ※持参する場合も、「宛名シート」を封筒 (角 2 サイズ) に貼付して提出してください。

[郵送の場合]

出願期間内に簡易書留速達にて郵送してください（締切日当日の消印有効）。

※出願書類が角 2 サイズの封筒に入りきらない場合は、荷物の追跡が可能な「ゆうパック」や宅配便を利用してください。

日本国外から出願する方へ

国際スピード郵便（EMS）または国際宅配便で郵送してください（**締切日必着**）。

郵送後は、追跡番号を大学院入試グループまでメールにて送付してください。

また、「宛名シート」も必要になりますので、出願書類に同封してください。

送付先 〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35

関西大学 入試センター大学院入試グループ

Kansai University Graduate School Admissions Division

3-3-35, Yamate-cho Suita-shi, OSAKA 564-8680 JAPAN

Tel:+81-6-6368-1407

E-mail:grd-adm@ml.kandai.jp

【注意事項】

1 志望理由書

- (1) 博士課程前期課程の場合、志望するコース（法政研究コース・企業法務コース・公共政策コース）を選択してください。

法政研究コース志願者は、志望専修科目・担任者欄に、「2020 年度 法学研究科 専修科目および担当予定者一覧（博士課程前期課程）」（25～26 ページ）、法学研究科ウェブサイトおよび「関西大学大学院 Information2020」（別冊）を参照のうえ、各自が志望する専修科目および担任者を記入してください。なお、企業法務コースおよび公共政策コース志願者は記入する必要はありません。

受験外国語欄は、法政研究コース志願者のみ 1 カ国語を記入してください。なお、外国語科目のうち、英語、ドイツ語またはフランス語を選択する場合は、各募集内容を参照のうえ、A～C から 2 問選択し、所定欄に記入してください。また、一定の条件を満たす者については、外国語科目が免除されます。詳細は各募集内容を参照してください。

- (2) 博士課程後期課程の場合、志望専修科目・担任者欄に、「2020 年度 法学研究科 専修科目担当予定者一覧（博士課程後期課程）」（37～38 ページ）、法学研究科ウェブサイトおよび「関西大学大学院 Information2020」（別冊）を参照のうえ、各自が志望する専修科目および担任者を記入してください。

受験外国語欄は、一般入学試験志願者は 2 カ国語、外国人留学生入学試験志願者は 1 カ国語を記入してください。なお、外国語科目のうち、英語、ドイツ語またはフランス語を選択する場合は、各募集内容を参照のうえ、A～C から 2 問選択し、所定欄に記入してください。また、一定の条件を満たす者については、外国語科目が免除されます。詳細は各募集内容を参照してください。

- (3) 出願後、志望専修科目および受験外国語の変更は一切認めません。

- (4) 卒業（修士）論文論題欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。なお、卒業（修士）論文が未定の場合は「未定」、ない場合は「なし」と記入してください。また、指導教員がない場合は、「なし」と記入してください。

(5) 記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。

Web エントリーにおいて代用漢字等を使用した場合には、Web エントリー上の文字と異なっても問題ありません。

(6) 黒のインクまたはボールペン（消せるボールペンは除く）で記入してください。

2 その他

(1) 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。

(2) 各証明書は、日本語、英語または中国語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。

(3) 出願期間内に出願書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。

(4) 受理した書類は返還いたしません。

(5) 出願に関するお問い合わせは、日曜日、祝日および以下の期間以外にお願いします。

・2019年8月1日(木)～9月20日(金)の間の土曜日

・2019年8月11日(日・祝)～8月20日(火)

・2019年12月26日(木)～2020年1月6日(月)

12 受験票のダウンロード

受験票は発送しませんので、各自で各日程の受験票ダウンロード開始日 10 時から試験当日までに、下記の URL からダウンロードのうえ、A4 サイズで印刷し、試験当日に持参してください。

●受験票ダウンロードサイト

<https://www.univ-jp.com/jyukenhyo/kandai/>

注 1 パソコンからの利用を推奨します。

注 2 ダウンロードには Web エントリー完了時に付与された整理番号および生年月日が必要となります。整理番号は、Web エントリー完了後、Web エントリーの際に登録したメールアドレスに届くメールに記載されていますのでそちらを確認してください。

13 入学試験日

(1) 試験当日

試験開始 20 分前までに指定された試験場へ入場してください。

試験開始 30 分経過後の遅刻者には、受験を許可しません。

なお、交通機関等の遅れによる遅刻の可能性がある場合には、入試実施本部へ連絡し、指示を受けてください。

(2) 試験場

関西大学 千里山キャンパス 第 1 学舎または尚文館（予定）

入試実施本部：06-6368-1407

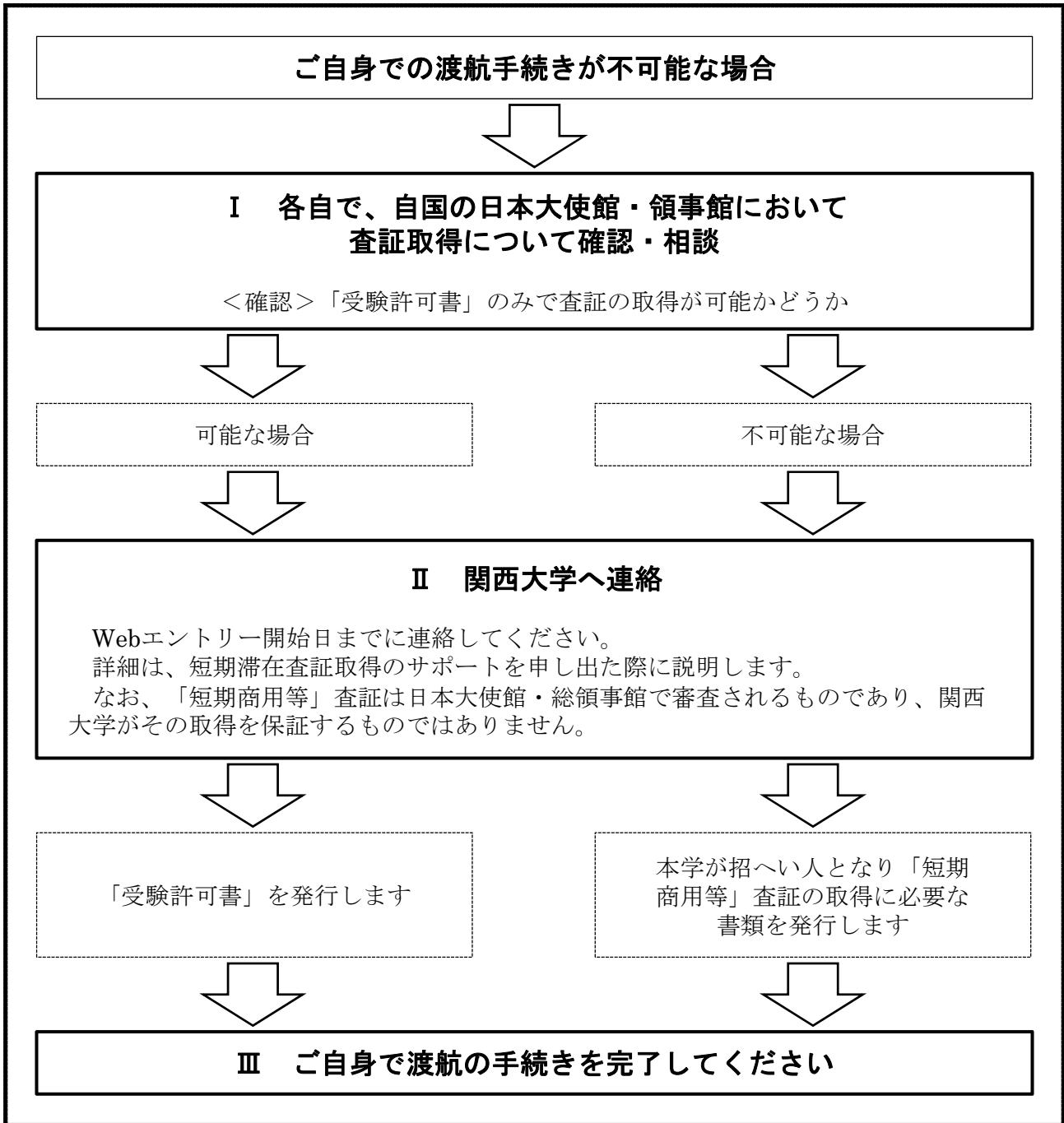
◆ 日本国外に居住する受験者および入学予定者に対する査証取得にかかるサポートについて

1. 「受験者」に対する短期滞在査証取得のためのサポートについて

受験のために渡日する場合には、まずはご自身で渡航の手続きを行ってください。

ご自身で短期滞在査証が発行されない方に対し、受験者の申し出により本学では「受験許可書」の発行等のサポートを行っています。

日本国外に居住する受験者は、下図を確認のうえ、手続きを行ってください。



【注意】 「受験許可書」の発行および「短期商用等」査証取得に必要な書類の発行には時間を要しますので、Webエントリー開始前の早い段階で大学院入試グループ宛に連絡してください。

2. 「入学予定者」に対する「在留資格認定証明書」交付の代行申請について

日本国外に居住する本大学院入学予定者で、留学査証取得に必要な「在留資格認定証明書」交付の代行申請を希望する場合は、本学で代行申請を行います。

なお、本手続は日本国外居住者を対象に行うもので、日本国内居住者に対する代行申請は行いません。

また、「在留資格認定証明書」交付の審査は入国管理局が行うため、本学が交付を保証するものではありません。

《手続方法》

代行申請を希望する場合は、Webエントリーの際に「在留資格認定証明書の代行申請」欄で「希望する」を選択してください。

<連絡先>

関西大学 入試センター大学院入試グループ

Tel.+81-6-6368-1407

E-mail : grd-adm@ml.kandai.jp

V 募集内容

法学研究科（博士課程前期課程）

募集研究科・専攻・コースおよび入学定員

研 究 科	専 攻	コ ー ス	入学定員
法学研究科	法学・政治学専攻	法政研究コース	50名
		企業法務コース	
		公共政策コース	

注 入試種別ごとの募集人員は設定していません。

- 法政研究コースは、より深い学識を得ようとする者や研究者を志望する者等、原則として博士課程前期課程修了後、後期課程への進学を予定する者を対象とします。
- 企業法務コースおよび公共政策コースは、高度専門職業人の養成を目的とするもので、主に法律専門職や公務員、ジャーナリストを志望する者等を対象とし、原則として博士課程前期課程で修了することになります。

注 社会人入学試験は企業法務コースおよび公共政策コースのみの募集となります。

M 一般入学試験（10月募集・2月募集）

1 出願資格

次の(1)～(10)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)～(8)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに22歳に達する者

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(9)または(10)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

2 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、10～12ページの「**11** 出願書類の提出」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

なお、巻末の「出願書類一覧（チェックリスト）」に基づき、各出願書類の右下に【書類番号】を明記してください。また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類とあわせて提出すること。

提出書類【書類番号】	備 考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ※本人自筆に限る
出身大学等の成績証明書【③】	出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書もあわせて提出してください。 成績証明書は、原本または大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
出身大学等の卒業（見込）証明書【④】	成績証明書に、卒業または卒業見込であることが記載または証明されている場合は、提出不要です。 卒業（見込）証明書は、原本または大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。「卒業証書」ではなく、必ず「卒業（見込）証明書」を提出してください。 【出願資格(2)による志願者のみ、卒業証明書に代えて次の①または②の書類を提出すること】 ①学位を授与された者 学位記の写しまたは学位授与証明書 ②学位取得見込みの者はアおよびイ ア 志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科の修了見込証明書 イ 志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書 (申請を受理された者は、大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書)
研究計画書【⑤】	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。
外国語科目筆記試験免除の条件を満たす場合は、そのことを証明する書類の原本およびその写し 1 部【⑩】 ※該当者のみ	<u>注 1 法政研究コースの志願者で外国語科目筆記試験免除の条件（後掲の「5 筆記試験科目」(1)法政研究コース【注意事項】参照）を満たす場合のみ提出してください。</u> 注 2 原本とその写し 1 部を提出してください。提出された原本は、試験当日に返却します。
在留カードまたはパスポートの写し【⑪】 ※日本国以外の国籍を有する者のみ（特別永住者を除く）。	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。 (志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。)

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験科目・試験時間および配点

	筆 記 試 験		口 頭 試 問
法政研究コース	専修科目(100点) 選択科目(100点)	外国語科目(100点)	筆記試験終了後
	10:00～12:00(120分)	13:00～14:30(90分)	
企業法務コース 公共政策コース	選択科目 2 科目(200点)		
	10:00～12:00(120分)		

注 1 専修科目および選択科目の試験は、本学において準備した六法の参照を許可します。

注 2 外国語科目の試験は、本学において準備した辞書の参照を許可します。

注 3 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

5 筆記試験科目

(1) 法政研究コース

① 専修科目

入学後に専修科目として専攻する科目を後掲の「2020 年度 法学研究科 専修科目および担当予定者一覧（博士課程前期課程）」から1科目選択してください。

② 外国語科目

以下の(1)～(4)のうちから、母国語または母語を除く1カ国語を選択してください。

- (1) 英語(注)
- (2) ドイツ語(注)
- (3) フランス語(注)
- (4) 中国語

注 英語、ドイツ語またはフランス語を選択した場合は、出願時に以下のA～Cから2問選択してください。

<英語、ドイツ語、フランス語出題範囲(共通)>

A	公法系
B	政治系
C	私法系

【注意事項】

次のいずれか条件を満たしている場合は、当該外国語科目の試験を免除します。

出願書類と一緒にそのことを証明する書類(原本とその写し1部)を提出してください。提出された原本は、試験当日に返却します。

- 英語
 - (1) 実用英語技能検定準1級以上
 - (2) 2年以内に取得した TOEFL iBT® 68点 (TOEFL® PBT 520点) 以上のスコア
 - (3) 2年以内に取得した TOEIC® L&R テスト (TOEIC® L&R テスト (IP) を除く) 650点以上のスコア
- ドイツ語
 - (1) ドイツ語技能検定試験2級以上
 - (2) ゲーテ・ドイツ語検定試験 B1 以上
- フランス語
 - (1) 実用フランス語技能検定試験2級以上
 - (2) DELF B1 以上
 - (3) TCF (Test de Connaissance du Francais) レベル3 以上
- 中国語
中国語検定試験2級以上

③ 選択科目

志望する専修科目により次の表の科目の中から1科目選択

《法政研究コース専修科目別選択科目》

専修科目	選択科目(1科目)
法哲学研究	法哲学、法思想史、東洋法史、西洋・ローマ法史、法社会学、法社会史、憲法、刑法、民法(財産法)、民法(家族法) (ただし、専修科目として志望した科目を除く。)
法思想史研究	
東洋法史研究	
西洋・ローマ法史研究	
法社会学研究	
憲法研究Ⅰ・Ⅱ	行政法、租税法、刑法、刑事訴訟法、国際法、民法(財産法)、民法(家族法)、労働法、社会保障法
行政法研究	憲法、租税法、民法(財産法)、民法(家族法)、社会保障法、民事訴訟法、行政学
租税法研究	憲法、行政法、民法(財産法)、民法(家族法)、商法
刑法研究	憲法、刑事訴訟法、刑事学、民法(財産法)、民法(家族法)

刑事訴訟法研究	憲法、刑法、刑事学、民事訴訟法
国際法研究	憲法、行政法、民法（財産法）、国際政治学
民法研究Ⅰ～Ⅳ	憲法、知的財産法、商法、民事訴訟法
知的財産法研究	民法（財産法）、国際法
商法研究Ⅰ・Ⅱ	民法（財産法）、民事訴訟法
経済法研究	民法（財産法）、商法、民事訴訟法
労働法研究	憲法、行政法、民法（財産法）、商法、社会保障法、民事訴訟法
社会保障法研究	憲法、行政法、民法（財産法）、民法（家族法）、労働法
民事訴訟法研究	憲法、民法（財産法）、民法（家族法）、知的財産法、商法、労働法
政治過程論研究	憲法、行政法、国際法、政治学原論、政治過程論、政治機構論、行政学、政治心理学、政治哲学、政治思想史、日本政治史、西洋政治史、外交史、国際政治学、情報政策学 (ただし、専修科目として志望した科目を除く。)
政治学原論研究	
行政学研究	
政治心理学研究	
日本政治史研究	
西洋政治史研究	
外交史研究	
国際政治学研究	

注 選択科目のうち次の科目については、その出題範囲を次のとおりとします。

民法（財産法）	——	総則・物権・債権
民法（家族法）	——	親族・相続
商法	——	商法（総則・商行為）および会社法
民事訴訟法	——	判決手続

(2) 企業法務コース

選択科目

次の表の科目の中から2科目選択してください。

《企業法務コース選択科目》

選択科目（2科目）
租税法、民法（財産法）、知的財産法、商法、経済法、労働法、民事訴訟法

注 選択科目のうち次の科目については、その出題範囲を次のとおりとします。

民法（財産法）	——	総則・物権・債権
商法	——	商法（総則・商行為）および会社法
民事訴訟法	——	判決手続

(3) 公共政策コース

選択科目

次の表の科目の中から2科目選択してください。

《公共政策コース選択科目》

選択科目（2科目）
憲法、行政法、刑法、刑事学、国際法、社会保障法、政治学原論、政治過程論、政治機構論、国際政治学、公共政策学、行政学、政治心理学、政治哲学、日本政治史、西洋政治史、外交史、情報政策学

○「民法（財産法）」・「民法（家族法）」の出題について

平成29年改正民法（※1）および平成30年改正相続法のうち一部（※2）は、まだ施行に至っていませんが、教育上の配慮から、これらに基づいた出題を行うこととします。

ただし、入学試験の出題の本旨は、民法等の基本的な理解を問う点にあること、受験生のうちの一定の範囲の者が、主として改正前民法および改正前相続法に基づいて民法を学んできたことに鑑み、改正前民法もしくは改正前相続法またはその考え方に基づいた解答も認め、不利に扱わないこととします。

※1 平成29年6月2日公布「民法の一部を改正する法律（平成29年法律第44号）」により改正された民法

※2 平成30年7月13日公布「民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律（平成30年法律第72号）」により改正された民法典中の相続法の分野のうち未施行部分

M 外国人留学生入学試験（10月募集・2月募集）

1 出願資格

次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)～(4)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者（注1）
- (2) 日本において外国人留学生として大学を卒業した者
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（注2）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (4) 日本において外国人留学生として専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

注1 以下の学校に在籍した者は、その期間が通算4年以内である場合に限り、出願資格(1)と同様とみなす。

- ・日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校等
- ・日本にある外国人学校
- ・文部科学大臣が認定又は指定した在外教育施設

注2 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(5)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

2 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、10～12ページの「**II** 出願書類の提出」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

なお、巻末の「出願書類一覧(チェックリスト)」に基づき、各出願書類の右下に【書類番号】を明記してください。また、「出願書類一覧(チェックリスト)」も出願書類とあわせて提出すること。

提出書類【書類番号】	備考
志願票（提出用）【①】	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙 ※本人自筆に限る
出身大学等の成績証明書の原本 または成績を証明する公証書【③】	出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書もあわせて提出してください。 成績証明書は、原本または大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。

出身大学等の卒業（見込）証明書の原本 または卒業（見込）を証明する公証書 【④】	成績証明書に、卒業または卒業見込であることが記載ま たは証明されている場合は、提出不要です。 卒業（見込）証明書は、原本または大使館等の公的機関 で証明を受けた公証書を提出してください。「卒業証書」で はなく、必ず「卒業（見込）証明書」を提出してください。
日本語による研究計画書【⑤】	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して 作成してください。
在留カードまたはパスポートの写し 【⑩】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、 在留資格、および最新の在留期間が記載されている部分 をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と 志望理由書にそれぞれ貼付してください。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生 証」に使用します。）

注 成績証明書または卒業（見込）証明書のいずれかに、入学年月および卒業（見込）年月が記載され
ているものを提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験科目・試験時間および配点

筆 記 試 験		口 頭 試 問
法政研究コース	専修科目(100点)・選択科目(100点)	筆記試験終了後
	10:00～12:00(120分)	
企業法務コース 公共政策コース	選択科目 1 科目(100点)	
	10:00～11:00(60分)	

注 1 専修科目および選択科目の試験は、本学において準備した六法の参照を許可します。

注 2 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

5 筆記試験科目

(1) 法政研究コース

① 専修科目

入学後に専修科目として専攻する科目を後掲の「2020 年度 法学研究科 専修科目担当予定者一覧
（博士課程前期課程）」から 1 科目選択してください。

② 選択科目

志望する専修科目により次の表の科目の中から 1 科目選択

《法政研究コース専修科目別選択科目》

専修科目	選択科目（1科目）
法哲学研究	法哲学、法思想史、東洋法史、西洋・ローマ法史、法社会学、 法社会史、憲法、刑法、民法（財産法）、民法（家族法） （ただし、専修科目として志望した科目を除く。）
法思想史研究	
東洋法史研究	
西洋・ローマ法史研究	
法社会学研究	行政法、租税法、刑法、刑事訴訟法、国際法、民法（財産法）、 民法（家族法）、労働法、社会保障法
憲法研究 I・II	
行政法研究	憲法、租税法、民法（財産法）、民法（家族法）、社会保障法、 民事訴訟法、行政学
租税法研究	憲法、行政法、民法（財産法）、民法（家族法）商法

刑法研究	憲法、刑事訴訟法、刑事学、民法（財産法）、民法（家族法）
刑事訴訟法研究	憲法、刑法、刑事学、民事訴訟法
国際法研究	憲法、行政法、民法（財産法）、国際政治学
民法研究Ⅰ～Ⅳ	憲法、知的財産法、商法、民事訴訟法
知的財産法研究	民法（財産法）、国際法
商法研究Ⅰ・Ⅱ	民法（財産法）、民事訴訟法
経済法研究	民法（財産法）、商法、民事訴訟法
労働法研究	憲法、行政法、民法（財産法）、商法、社会保障法、民事訴訟法
社会保障法研究	憲法、行政法、民法（財産法）、民法（家族法）、労働法
民事訴訟法研究	憲法、民法（財産法）、民法（家族法）、知的財産法、商法、労働法
政治過程論研究	憲法、行政法、国際法、政治学原論、政治過程論、政治機構論、行政学、政治心理学、政治哲学、政治思想史、日本政治史、西洋政治史、外交史、国際政治学、情報政策学 (ただし、専修科目として志望した科目を除く。)
政治学原論研究	
行政学研究	
政治心理学研究	
日本政治史研究	
西洋政治史研究	
外交史研究	
国際政治学研究	

注 選択科目のうち次の科目については、その出題範囲を次のとおりとします。

民法（財産法）	——	総則・物権・債権
民法（家族法）	——	親族・相続
商法	——	商法（総則・商行為）および会社法
民事訴訟法	——	判決手続

(2) 企業法務コース

選択科目

次の表の科目の中から1科目選択してください。

《企業法務コース選択科目》

選択科目（1科目）
租税法、民法（財産法）、知的財産法、商法、経済法、労働法、民事訴訟法

注 選択科目のうち次の科目については、その出題範囲を次のとおりとします。

民法（財産法）	——	総則・物権・債権
商法	——	商法（総則・商行為）および会社法
民事訴訟法	——	判決手続

(3) 公共政策コース

選択科目

次の表の科目の中から1科目選択してください。

《公共政策コース選択科目》

選択科目（1科目）
憲法、行政法、刑法、刑事学、国際法、社会保障法、政治学原論、政治過程論、政治機構論、国際政治学、公共政策学、行政学、政治心理学、政治哲学、日本政治史、西洋政治史、外交史、情報政策学

○「民法（財産法）」・「民法（家族法）」の出題について

平成29年改正民法（※1）および平成30年改正相続法のうち一部（※2）は、まだ施行に至っていませんが、教育上の配慮から、これらに基づいた出題を行うこととします。

ただし、入学試験の出題の本旨は、民法等の基本的な理解を問う点にあること、受験生のうちの一定の範囲の者が、主として改正前民法および改正前相続法に基づいて民法を学んできたことに鑑み、改正前民法もしくは改正前相続法またはその考え方に基づいた解答も認め、不利に扱わないこととします。

※1 平成29年6月2日公布「民法の一部を改正する法律（平成29年法律第44号）」により改正された民法

※2 平成30年7月13日公布「民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律（平成30年法律第72号）」により改正された民法典中の相続法の分野のうち未施行部分

M 社会人入学試験（10月募集・2月募集）

＜社会人入学試験は企業法務コース、公共政策コースのみの募集となります。＞

1 出願資格

次の(1)および(2)に該当する者

(1) 次のア～コのいずれかに該当する者

- ア 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
- イ 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- ウ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- エ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- オ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- カ 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
- キ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ク 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ケ 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- コ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに22歳に達する者

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記オの指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

(2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

- ア (1)の要件を満たした後、入学時において、企業、官公庁、教育・研究機関等で通算して2年以上勤務経験を有する者
- イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認められた者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(1)-ケ、(1)-コまたは(2)-イに該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、10～12 ページの「**11** 出願書類の提出」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

なお、巻末の「出願書類一覧(チェックリスト)」に基づき、各出願書類の右下に【書類番号】を明記してください。また、「出願書類一覧(チェックリスト)」も出願書類とあわせて提出すること。

提出書類【書類番号】	備考
志願票(提出用)【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ※本人自筆に限る
出身大学等の成績証明書【③】	出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書もあわせて提出してください。 成績証明書は、原本または大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
出身大学等の卒業証明書【④】	成績証明書に、卒業であることが記載または証明されている場合は、提出不要です。 卒業証明書は、原本または大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。「卒業証書」ではなく、必ず「卒業証明書」を提出してください。 注 出願資格(1)-イによる志願者は、卒業証明書に代えて学位記の写しまたは学位授与証明書を提出してください。
研究計画書【⑤】	概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で、A4 用紙(横書き 40 字×40 行)を使用して作成してください。
勤務実績報告書【⑧】	概要 3,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で、A4 用紙(横書き 40 字×40 行)を使用して作成してください。
研究業績がある場合には、抜刷またはその写し【⑨】 ※該当者のみ	学術論文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し各 4 部
在留カードまたはパスポートの写し【⑩】 ※日本国以外の国籍を有する者のみ(特別永住者を除く)。	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票(提出用)と志望理由書にそれぞれ貼付してください。 (志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。)

3 選考方法

書類選考および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験科目

コース	筆記試験	口頭試問
企業法務コース 公共政策コース	行いません	口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

注 出願に際しては、志望する専修科目および担任者を選択してください。

ただし、※印の担任者については、事前に大学院入試グループへ相談してください。

専修科目および担任者については変更することがあります。

なお、変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。

<http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>

2020年度 法学研究科 専修科目および担当予定者一覧 (博士課程前期課程)

法学・政治学専攻

法政研究コース

専修科目	担任者		
法哲学研究	教授	博(法)東北大	木原 淳
法思想史研究	教授		市原 靖久
東洋法史研究	教授		佐立 治人
西洋・ローマ法史研究	准教授	博(法)京大	栗辻 悠
法社会学研究	教授	博(法)関大	角田 猛之
憲法研究Ⅰ(人権論)	教授	博(法)東北大	小泉 良幸
	教授		西村 枝美
	教授	博(法)一橋大	村田 尚紀
憲法研究Ⅱ(機構論)	教授		高作 正博
行政法研究	教授		田中 謙
租税法研究	教授		浦東 久男
刑法研究	教授	Dr.iur.(トリアー大)	飯島 暢
	教授		葛原 力三
	教授		佐伯 和也
刑事訴訟法研究	教授	博(法)東北大	松代 剛枝
国際法研究	教授		中野 徹也
	教授	博(法)東大	西 平等
民法研究Ⅰ(財産法1)	教授		寺川 永
民法研究Ⅱ(財産法2)	教授		馬場 圭太
	准教授	博(法)北大	水野 吉章
民法研究Ⅲ(財産法3)	教授		村田 大樹
	教授	博(法)北大	今野 正規
民法研究Ⅳ(家族法)	教授		松尾 知子
知的財産法研究	教授		辰巳 直彦
	教授	博(法)阪大	山名 美加

商法研究Ⅰ(企業組織法)	教授		上田真二
商法研究Ⅱ(商取引法)	教授		笹本幸祐
経済法研究	教授		横田直和
労働法研究	教授		※ 藤原稔弘
社会保障法研究	教授		福島豪
民事訴訟法研究	教授		吉田直弘
政治学原論研究	教授		石橋章市朗
政治過程論研究	教授	博(法)阪大	坂本治也
行政学研究	教授		※ 廣川嘉裕
政治心理学研究	教授	博(文)阪大	河村厚
日本政治史研究	准教授	博(文)東大	若月剛史
西洋政治史研究	教授		津田由美子
外交史研究	教授	博(法)筑波大	池田慎太郎
国際政治学研究	教授		大津留智恵子

注1 上記科目以外に、関連科目および展開科目として講義科目が配当されています。

注2 国際法研究、民法研究Ⅱ(財産法2)、民法研究Ⅲ(財産法3)、知的財産法研究は2クラス、憲法研究Ⅰ(人権論)、刑法研究は3クラス開講します。

2020年度 法学研究科 法学・政治学専攻 授業科目一覧(博士課程前期課程)

企業法務コース

基本科目	租税法研究 民法研究Ⅰ(財産法1) 民法研究Ⅱ(財産法2) 民法研究Ⅲ(財産法3) 知的財産法研究 不動産取引法研究 商法研究Ⅰ(企業組織法) 商法研究Ⅱ(商取引法) 経済法研究 労働法研究 国際取引法研究 民事訴訟法研究	講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2
関連科目	外国法研究 国際租税法研究 刑法研究 民法研究Ⅳ(家族法) 金融法研究 社会保障法研究 国際私法研究 政治社会学研究 情報政策学研究 会計学研究 有価証券論研究 経営管理論研究 情報処理論研究 専門外国語 外国文献研究Ⅰ(ドイツ) 外国文献研究Ⅱ(フランス) 外国文献研究Ⅲ(中国)	講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2 講義(1)2・講義(2)2
展開科目	国際関係法特論研究Ⅲ 刑事法特論研究Ⅰ 刑事法特論研究Ⅱ 民法特論研究Ⅰ 民法特論研究Ⅱ 商法特論研究Ⅰ 商法特論研究Ⅱ 商法特論研究Ⅲ 商法特論研究Ⅳ 労働法特論研究Ⅰ 社会保障法特論研究Ⅰ 民訴法特論研究Ⅰ 民訴法特論研究Ⅱ	講義2 講義2 講義2 講義2 講義2 講義2 講義2 講義2 講義2 講義2 講義2 講義2 講義2
演習科目	企業法務演習	A2・B2

注 企業法務演習は2年次配当科目です。
企業法務演習担任者(指導教員)は、希望調査の結果に基づき、原則として基本科目または関連科目を担当する専任教員から決定します。

2020年度 法学研究科 法学・政治学専攻 授業科目一覧(博士課程前期課程)

公共政策コース

基本科目	憲法研究Ⅰ(人権論)	講義(1)2・講義(2)2
	憲法研究Ⅱ(機構論)	講義(1)2・講義(2)2
	行政法研究	講義(1)2・講義(2)2
	地方自治法研究	講義(1)2・講義(2)2
	刑法研究	講義(1)2・講義(2)2
	社会保障法研究	講義(1)2・講義(2)2
	国際法研究	講義(1)2・講義(2)2
	政治学原論研究	講義(1)2・講義(2)2
	政治過程論研究	講義(1)2・講義(2)2
	政治機構論研究	講義(1)2・講義(2)2
	行政学研究	講義(1)2・講義(2)2
	公共政策学研究	講義(1)2・講義(2)2
	行政管理論研究	講義(1)2・講義(2)2
	政策過程論研究	講義(1)2・講義(2)2
	国際政治学研究	講義(1)2・講義(2)2
	情報政策学研究	講義(1)2・講義(2)2
	関連科目	法社会学研究
法社会史研究		講義(1)2・講義(2)2
租税法研究		講義(1)2・講義(2)2
民法研究Ⅱ(財産法2)		講義(1)2・講義(2)2
民法研究Ⅲ(財産法3)		講義(1)2・講義(2)2
民法研究Ⅳ(家族法)		講義(1)2・講義(2)2
刑事訴訟法研究		講義(1)2・講義(2)2
刑事学研究		講義(1)2・講義(2)2
労働法研究		講義(1)2・講義(2)2
地方政治論研究		講義(1)2・講義(2)2
政治心理学研究		講義(1)2・講義(2)2
政治哲学研究		講義(1)2・講義(2)2
政治思想史研究		講義(1)2・講義(2)2
日本政治史研究		講義(1)2・講義(2)2
西洋政治史研究		講義(1)2・講義(2)2
外交史研究		講義(1)2・講義(2)2
財政学研究		講義(1)2・講義(2)2
公共経済学研究		講義(1)2・講義(2)2
情報処理論研究		講義(1)2・講義(2)2
専門外国語		講義(1)2・講義(2)2
外国文献研究Ⅰ(ドイツ)		講義(1)2・講義(2)2
外国文献研究Ⅱ(フランス)		講義(1)2・講義(2)2
外国文献研究Ⅲ(中国)		講義(1)2・講義(2)2
展開科目	憲法特論研究Ⅱ	講義2
	行政法特論研究Ⅱ	講義2
	国際関係法特論研究Ⅱ	講義2
	刑事法特論研究Ⅰ	講義2
	刑事法特論研究Ⅱ	講義2
	民法特論研究Ⅲ	講義2
	労働法特論研究Ⅱ	講義2
	社会保障法特論研究Ⅱ	講義2
	政治学特論研究Ⅰ	講義2
	政治学特論研究Ⅱ	講義2
	政治学特論研究Ⅲ	講義2
	政治学特論研究Ⅳ	講義2
	演習科目	公共政策演習

注 公共政策演習は2年次配当科目です。

公共政策演習担任者(指導教員)は、希望調査の結果に基づき、原則として基本科目又は関連科目を担当する専任教員から決定します。

長期履修学生制度について

法学研究科では、大学院入学者の多様なニーズに対応し、教育研究の機会を拡充するため、従来の博士課程前期課程における2年コースの他に修業年限を3年とし、授業科目を計画的に履修する「3年コース」を実施しています。この制度の特徴は下記のとおりです。

(1) 履修制限単位

本制度により入学する者には、履修制限単位数を変更します。

コース	1年次	2年次	3年次
2年コース	28	28	—
3年コース	20	20	16

(2) 3年コースにおける授業科目の配当年次

法学研究科	法政研究コースの専修科目の演習(1)A・(1)Bは1・2年次配当、演習(2)A・(2)Bは3年次配当、企業法務コースおよび公共政策コースの演習科目は3年次配当とします。
-------	--

(3) 在学期間の途中変更

2年次に進む段階で、各研究科において定められた次の条件を満たす場合は、願い出により、3年コースから2年コースへ変更することができます。その場合、2年次の履修制限単位数は28単位とします。

なお、対象者には1年次の秋学期にインフォメーションシステムにてお知らせします。

ただし、2年コースから3年コースへの変更はできません。

法学研究科	1年次終了時に修士論文の提出要件である20単位を修得していること
-------	----------------------------------

(4) 在学年限

在学年限は2年コース、3年コースとも4年です。

(5) 修了要件

修了要件は2年コース、3年コースともに同じです。3年コースでは、2年コースと同じ修了要件を3年かけて履修します。詳細は入学時に配付される「大学院要覧」を参照してください。

(6) 学費

学費については、42ページの「6 2020年度 学費・諸費」を参照してください。

なお、在学期間を途中で変更する場合は、3年次に納入する授業料を合わせて、2年次に納入することが必要となります。（正確な納入金額については、手続き時にご確認ください。）

長期履修学生制度により3年コースを希望する場合は、Webエントリーの際に「長期履修学生制度」欄で「3年コース」を選択してください。どちらのコースを選択しても合否判定には関係ありません。

なお、合格後に選択したコースの変更を希望する場合は、2020年1月10日（金）までに、大学院入試グループまでその旨をご連絡ください。

また、2月募集の合格者は、入学前にコース変更を申し出ることはできませんのでご注意ください。

法学研究科（博士課程後期課程）

募集研究科・専攻および入学定員

研 究 科	専 攻	入学定員
法学研究科	法学・政治学専攻	10名

注 入試種別ごとの募集人員は設定していません。

D 一般入学試験（2月募集）

1 出願資格

次の(1)～(7)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、本研究科入学までに 24 歳に達する者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(6)または(7)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、10～12 ページの「**11** 出願書類の提出」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

なお、巻末の「出願書類一覧（チェックリスト）」に基づき、各出願書類の右下に【書類番号】を明記してください。また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類とあわせて提出すること。

提出書類【書類番号】	備考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ※本人自筆に限る
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は、原本または大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	成績証明書に、修了または修了見込であることが記載または証明されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は、原本または大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
研究計画書【⑤】	10,000 字以上 原本 1 部とその写し 3 部 パソコン等で A4 用紙（横書き 40 字×40 行）を使用して作成してください。 注 出願書類⑦を提出する場合は、研究計画書の提出を免除します。

修士論文の概要【⑥】※	2,000字程度 4部 パソコン等でA4用紙(横書き40字×40行)を使用して作成してください。 注 出願書類⑦を提出しない者は、提出不要です。
修士論文または修士論文に代わる論文の写し【⑦】※	4部 注1 本大学院法学研究科博士課程前期課程を修了した者で、修了時に提出した修士論文の内容に加筆・修正して「修士論文に代わる論文」として提出する場合は、その旨明記してください。 注2 修士論文を提出せずに修士の学位を得た者は、その研究成果をパソコン等で、A4用紙(横書き40字×40行)30,000字以上にまとめて、4部提出してください。 注3 出願書類⑦を提出しない者は、法律科目の筆記試験(後掲の「5 筆記試験科目」(2)法律試験科目参照)を受験してください。 ただし、新司法試験の合格者については、法律科目の筆記試験を免除します。その場合は新司法試験の「合格証書」を提出してください。
博士課程前期課程・修士課程修了後の研究業績がある場合には、抜刷またはその写し【⑨】	学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し各4部
外国語科目筆記試験免除の条件を満たす場合は、そのことを証明する書類の原本およびその写し1部【⑩】 ※該当者のみ	注1 外国語科目筆記試験免除の条件(後掲の「5 筆記試験科目」【注意事項】注3参照)を満たす場合のみ提出してください。 注2 原本とその写し1部を提出してください。提出された原本は、試験当日に返却します。
在留カードまたはパスポートの写し【⑪】 ※日本国以外の国籍を有する者のみ(特別永住者を除く)。	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票(提出用)と志望理由書にそれぞれ貼付してください。 (志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。)

※ 2020年3月修了見込みの者が出願する場合、「修士論文の写し【⑦】」および「修士論文の概要【⑥】」に限り、2020年1月17日(金)まで提出を認めます。それ以外の出願書類は、必ず提出期間内に提出してください。ただし、2020年1月17日(金)時点においても修士論文の写しおよび修士論文の概要を提出できない場合は、所定の提出期間内に「修士論文として提出予定の論文または論文の草稿の写し【⑦】」と「修士論文として提出予定の論文の概要【⑥】」を提出してください。

3 選考方法

外国語科目筆記試験の結果、論文審査の結果(または法律科目の筆記試験の結果)、出身大学院での成績(法科大学院についてはGPAの値)、博士課程前期課程または修士課程修了後の研究業績、口頭試問の結果を総合して、合否判定を行います。

4 試験科目・試験時間および配点

筆記試験			口頭試問
英語(100点)	英語以外の外国語(100点)	予備	筆記試験終了後
10:00~11:30(90分)	13:00~14:30(90分)	15:00~16:30	

注1 外国語試験は、本学において準備した辞書の参照を許可します。

注2 英語以外の外国語を2カ国語選択する場合、1カ国語は英語の時間または予備の時間に試験を実施します。

注3 修士論文または修士論文に代わる論文提出に代えて受験する場合の法律科目の筆記試験は、予備の時間に試験を実施します。

注4 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

5 筆記試験科目

(1) 外国語科目

以下のア～エのうちから、母国語または母語を除く2カ国語を選択してください。

- ア 英語(注)
- イ ドイツ語(注)
- ウ フランス語(注)
- エ 中国語(または中国古典文言語)

ただし、次の専修科目を選択する者は、1カ国語のみ選択してください。

政治学原論特別研究、政治過程論特別研究、行政学特別研究、日本政治史特別研究、西洋政治史特別研究、外交史特別研究、国際政治学特別研究

【出願書類⑩を提出しない者のみ】

上記ア～エのうちから、母国語または母語を除く1カ国語を選択してください。

注 英語、ドイツ語またはフランス語を選択した場合は、出願時に以下のA～Cから2問選択してください。

<英語、ドイツ語、フランス語出題範囲(共通)>

A	公法系
B	政治系
C	私法系

(2) 法律試験科目【出願書類⑦を提出しない者のみ】

入学後に専修科目として専攻する科目を後掲の「2020年度 法学研究科 専修科目担当予定者一覧(博士課程後期課程)」から1科目選択してください。

ただし、新司法試験の合格者については、法律科目の筆記試験を免除します。その場合は新司法試験の「合格証書」を提出してください。

【注意事項】

注1 本大学院法学研究科前期課程法政研究コースまたはAコース出身者のうち、学内進学試験合格者は「英語」、一般入学試験合格者は前期課程の入学に際して「受験した外国語」について、当該外国語の試験を免除します。該当者はWebエントリーの受験外国語欄で、「当該受験外国語(免除)」を選択のうえ、免除要件の「法政研究コース(Aコース)出身者」を選択してください。また、志望理由書の受験外国語欄に『法政研究コース』または『Aコース』と記入してください。

注2 本大学院法学研究科前期課程において、外国文献研究Ⅰ～Ⅲ〔2004年度以前入学生は外国文献研究(1)～(3)〕の単位(同一科目講義(1)・(2)合計4単位)を修得した者は、1科目に限り当該外国語の試験を免除します。該当者はWebエントリーの受験外国語欄で、「当該受験外国語(免除)」を選択のうえ、免除要件の「文献修得(見込み)」を選択してください。なお、現在履修中のものは、修得が不確定なため、志望理由書の受験外国語欄に希望する外国語を記入しておいてください。法学研究科委員会が認めた場合は、当該外国語の試験を免除します。免除の可否については受験票にて通知します。

注3 次のいずれかの条件を満たしている場合は、当該外国語科目の試験を免除します。

出願書類と一緒にそのことを証明する書類(原本とその写し1部)を提出してください。提出された原本は、試験当日に返却します。

- 英語
 - ① 実用英語技能検定準1級以上
 - ② 2年以内に取得したTOEFL iBT® 68点(TOEFL® PBT 520点)以上のスコア
 - ③ 2年以内に取得したTOEIC® L&R テスト 650点以上のスコア
- ドイツ語
 - ① ドイツ語技能検定試験2級以上
 - ② ゲーテ・ドイツ語検定試験B1以上
- フランス語
 - ① 実用フランス語技能検定試験2級以上
 - ② DELF B1以上
 - ③ TCF (Test de Connaissance du Francais) レベル3以上
- 中国語
 - 中国語検定試験2級以上

D 外国人留学生入学試験（10月募集・2月募集）

1 出願資格

次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)～(3)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 外国の大学院において修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者
- (2) 日本の大学院において外国人留学生として修士の学位または専門職学位を得た者
- (3) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (5) その他、本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、本研究科入学までに24歳に達する者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(4)または(5)に該当する志願者

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

2 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、10～12ページの「**11** 出願書類の提出」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

なお、巻末の「出願書類一覧(チェックリスト)」に基づき、各出願書類の右下に【書類番号】を明記してください。また、「出願書類一覧(チェックリスト)」も出願書類とあわせて提出すること。

提出書類【書類番号】	備考
志願票（提出用）【①】	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語による志望理由書【②】	本学所定の用紙 ※本人自筆に限る
出身大学院の成績証明書の原本 または成績を証明する公証書【③】	成績証明書は、原本または大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
出身大学院の修了（見込）証明書の原本 または修了（見込）を証明する公証書【④】	成績証明書に、修了または修了見込であることが記載または証明されている場合は、提出不要です。 修了（見込）証明書は、原本または大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。
日本語による研究計画書【⑤】	1,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書き40字×40行）を使用して作成してください。
外国語科目筆記試験免除の条件を満たす場合は、そのことを証明する書類の原本およびその写し1部【⑩】 ※該当者のみ	注1 <u>外国語科目筆記試験免除の条件（後掲の「5. 筆記試験科目」【注意事項】注3参照）を満たす場合のみ提出してください。</u> 注2 原本とその写し1部を提出してください。提出された原本は、試験当日に返却します。

在留カードまたはパスポートの写し 【⑩】	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、 在留資格、および最新の在留期間が記載されている部分 をコピーしてください。
写真 2枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と 志望理由書にそれぞれ貼付してください。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生 証」に使用します。）

注 成績証明書または修了(見込)証明書のいずれかに、入学年月および修了(見込)年月が記載されているものを提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験科目・試験時間および配点

筆記試験		口頭試問
専修科目 (100点)	外国語 (100点)	筆記試験終了後
10:00～11:30 (90分)	13:00～14:30 (90分)	

注1 専修科目の試験は、本学において準備した六法の参照を許可します。

注2 外国語科目の試験は、本学において準備した辞書の参照を許可します。

注3 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

5 筆記試験科目

(1) 専修科目

入学後に専修科目として専攻する科目を後掲の「2020年度 法学研究科 専修科目担当予定者一覧（博士課程後期課程）」から1科目選択してください。

(2) 外国語科目

以下のア～エのうちから、母国語または母語を除く1カ国語を選択してください。

ア 英語 (注)

イ ドイツ語 (注)

ウ フランス語 (注)

エ 中国語

注 英語、ドイツ語またはフランス語を選択した場合は、出願時に以下のA～Cから2問選択してください。

<英語、ドイツ語、フランス語出題範囲（共通）>

A	公法系
B	政治系
C	私法系

【注意事項】

注1 本大学院法学研究科前期課程法政研究コースまたはAコース出身者のうち、学内進学試験合格者は「英語」、一般入学試験合格者は前期課程の入学に際して「受験した外国語」について、当該外国語の試験を免除します。該当者は Web エントリーの受験外国語欄で、「当該受験外国語（免除）」を選択のうえ、免除要件の「法政研究コース（Aコース）出身者」を選択してください。また、志望理由書の受験外国語欄に『法政研究コース』または『Aコース』と記入してください。

注2 本大学院法学研究科前期課程において、外国文献研究Ⅰ～Ⅲ〔2004年度以前入学生は外国文献研究(1)～(3)〕の単位（同一科目講義(1)・(2)合計4単位）を修得した者は、当該外国語の試験を免除します。該当者は Web エントリーの受験外国語欄で、「当該受験外国語（免除）」を選択のうえ、免除要件の「文献修得（見込み）」を選択してください。なお、現在履修中のものは、修得が不確定なため、志望理由書の受験外国語欄に希望する外国語を記入してください。法学研究科委員会が認めた場合は、当該外国語の試験を免除します。免除の可否については受験票にて通知します。

注3 次のいずれかの条件を満たしている場合は、当該外国語科目の試験を免除します。

出願書類と一緒にそのことを証明する書類（原本とその写し1部）を提出してください。提出された原本は、試験当日に返却します。

○ 英語

- ① 実用英語技能検定準1級以上
- ② 2年以内に取得した TOEFL iBT® 68点（TOEFL® PBT 520点）以上のスコア
- ③ 2年以内に取得した TOEIC® L&R テスト 650点以上のスコア

○ ドイツ語

- ① ドイツ語技能検定試験2級以上
- ② ゲーテ・ドイツ語検定試験 B1 以上

○ フランス語

- ① 実用フランス語技能検定試験2級以上
- ② DELF B1 以上
- ③ TCF (Test de Connaissance du Francais) レベル3以上

○ 中国語

中国語検定試験2級以上

○ 「民法特別研究Ⅰ（財産法1）」・「民法特別研究Ⅱ（財産法2）」・「民法特別研究Ⅲ（財産法3）」・「民法特別研究Ⅳ（家族法）」の出題について

平成29年改正民法（※1）および平成30年改正相続法のうち一部（※2）は、まだ施行に至っていませんが、教育上の配慮から、これらに基づいた出題を行うこととします。

ただし、入学試験の出題の本旨は、民法等の基本的な理解を問う点にあること、受験生のうちの一定の範囲の者が、主として改正前民法および改正前相続法に基づいて民法を学んできたことに鑑み、改正前民法もしくは改正前相続法またはその考え方に基づいた解答も認め、不利に扱わないこととします。

※1 平成29年6月2日公布「民法の一部を改正する法律（平成29年法律第44号）」により改正された民法

※2 平成30年7月13日公布「民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律（平成30年法律第72号）」により改正された民法典中の相続法の分野のうち未施行部分

注 出願に際しては、志望する専修科目および担任者を選択してください。
 ただし、※印の担任者については、事前に大学院入試グループへ相談してください。
専修科目および担任者については変更することがあります。
なお、変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/>

2020年度 法学研究科 専修科目担当予定者一覧 (博士課程後期課程)

法学・政治学専攻

専修科目	担任者	
法思想史特別研究	教授	市原靖久
東洋法史特別研究	教授	佐立治人
法社会学特別研究	教授	博(法)関大 角田猛之
憲法特別研究Ⅰ(人権論)	教授	博(法)東北大 小泉良幸
	教授	西村枝美
	教授	博(法)一橋大 村田尚紀
憲法特別研究Ⅱ(機構論)	教授	高作正博
行政法特別研究	教授	田中謙
租税法特別研究	教授	浦東久男
刑法特別研究	教授	葛原力三
刑事訴訟法特別研究	教授	博(法)東北大 松代剛枝
国際法特別研究	教授	中野徹也
	教授	博(法)東大 西平等
民法特別研究Ⅰ(財産法1)	教授	寺川永
民法特別研究Ⅱ(財産法2)	教授	馬場圭太
民法特別研究Ⅲ(財産法3)	教授	博(法)神戸大 久保宏之
民法特別研究Ⅳ(家族法)	教授	松尾知子
知的財産法特別研究	教授	博(法)阪大 山名美加
商法特別研究Ⅰ(企業組織法)	教授	上田真二
商法特別研究Ⅱ(商取引法)	教授	笹本幸祐
経済法特別研究	教授	横田直和
労働法特別研究	教授	※ 藤原稔弘
民事訴訟法特別研究	教授	吉田直弘
政治学原論特別研究	教授	石橋章市朗
政治過程論特別研究	教授	博(法)阪大 坂本治也
行政学特別研究	教授	※ 廣川嘉裕

政治心理学特別研究	教授	博(文)阪大	河村 厚
政治思想史特別研究	教授	博(法)九大	安武 真隆
日本政治史特別研究	准教授	博(文)東大	若月 剛史
西洋政治史特別研究	教授		津田 由美子
外交史特別研究	教授	博(法)筑波大	池田 慎太郎
国際政治学特別研究	教授		大津留 智恵子

注 憲法特別研究 I (人権論)は3クラス、国際法特別研究は2クラス開講します。

VI 共 通 事 項

1 障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について

疾病・負傷や障がい等のために、入学試験受験上の配慮および修学上の配慮を希望する志願者に対しては、その程度に応じ、受験時や入学後の学修環境において、可能な限り配慮措置を講じますので、各募集月の Web エントリー開始日までに、大学院入試グループに申し出てください。

所定の期日までに申し出が無い場合や、事前の相談が無い場合などは、受験時の配慮や、入学後に修学上の配慮ができないことがあります。

なお、出願後の事故や負傷・急な疾病等の場合は、期限後であっても速やかに申し出てください。

2 受験上の注意

- (1) 最初の時限の試験開始 20 分前までに指定された試験場に入場してください。
- (2) 受験票を必ず携行してください。忘れた場合は受験できないことがあります。
- (3) 筆記試験および口頭試問開始 30 分経過後の遅刻者には受験を許可しません。
- (4) 試験開始後、途中で退場することは認めません。
- (5) 机の上には、下記以外のものを置くことはできません。
 - 受験票（机上の受験番号シールの手前に置く）
 - 筆記用具、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のものおよびナイフ類は使用不可）
 - 時計（計時機能だけのものに限りです。秒針音のするものや大型のものは使用不可）
 - ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの）※目薬、下敷、座布団、ひざ掛け、ハンカチの使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督者の許可を得てください。
- (6) シャープペンシルの芯ケース、定規、分度器、コンパス、計算機（電卓など）、計算・辞書機能等の付いた時計、ウェアラブル端末（腕時計型、眼鏡型など）、ストップウォッチ、キッチンタイマー、携帯電話・スマートフォンの使用および文房具の貸借は一切許可しません。また、アラーム付きの時計は、アラーム機能を解除しておいてください。
- (7) 携帯電話・スマートフォン、携帯型音楽プレイヤー等は必ず電源を切り、カバンに入れてください。また、携帯電話・スマートフォン等を時計として使用することは許可しません。
- (8) 耳栓は、監督者の指示等が聞き取れない場合がありますので、使用することを許可しません。
- (9) 試験場においては、すべて試験監督者の指示に従ってください。
- (10) 不正行為について
 - 次の①～⑧のいずれかに該当する場合、不正行為となる場合があります。
 - 不正行為者には、ただちに試験の中止を命じ、全科目を無効とし、以後に実施される本年度の入学試験の受験を認めません。
 - ① 不正な手段をもって自己を利するような行為をすること。
 - ② 試験時間中に、他の受験生を利するような行為をすること。
 - ③ 試験時間中に、使用を許可されているもの以外のものを机の上に置くこと。
 - ④ 試験時間中に、携帯電話等の通信機器を身に付けること。
 - ⑤ 試験場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
 - ⑥ 試験場において、試験監督者の指示に従わないこと。
 - ⑦ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑧ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (11) 関西大学では、自動車・モーターバイクによる通学・通勤は全面禁止になっており、駐車場はありませんので、受験の際は公共交通機関を利用してください。

※ 試験会場周辺でのアンケート調査等があっても、関西大学とは一切関係がありませんので、十分ご注意ください。

試験会場周辺で合否連絡などを口実に、個人情報などを記入させたり、その場で連絡料などと称して金銭を支払わせたりするような事例や、大学の名前をかたり、入学金<入学登録金>や授業料等を振り込ませる詐欺等には十分ご注意ください。

また、入学金<入学登録金>や授業料等の振込みには、合格通知書に同封する専用の振込用紙が必要です。したがって、関西大学から電話やメールで現金の振込みをお願いすることは一切ありませんので、ご注意ください。

3 入学試験実施に際しての対応について

関西大学では、入学試験の実施に際し、可能な限り公平で良好な受験環境の保全に努めます。しかしながら、やむを得ず次のような対応をとる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 大雪、地震、津波、台風、洪水等の自然災害、火災、停電、感染症（はしか、インフルエンザ等）の感染拡大、その他本学の責によらない不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰り下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更になり得ること、また試験時間を確保するために休憩時間を内規に基づいて調整することがあります。）、試験や合格者発表の延期等の措置をとることがあります。この場合、本大学院入試情報サイトにおいて周知しますので、適宜確認してください。ただし、試験開始時刻の繰り下げ、試験や合格者発表の延期等の措置によって生じた受験生の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
- (2) 生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音等）に対して、特別な対応はいたしません。
《生活騒音の例》
 - ・ 風音、雨音、雷鳴
 - ・ 航空機、自動車、バイク、鉄道の騒音
 - ・ 通過する緊急自動車のサイレン音
 - ・ 工事の音
 - ・ 廃品回収や物売りの類およびイベント等のアナウンス
 - ・ 動物の鳴き声
 - ・ 空調や照明等、試験会場となる施設・設備が通常発する音
 - ・ 他の受験者の発する音（咳、くしゃみ、ためいき、鼻をすする音、筆記用具を使用する際の音等）
- (3) 試験中に万一、携帯電話・スマートフォンや時計などの音や振動などが発生し、発生源のかばん等が特定できた場合は、持ち主の同意なしに試験監督者が試験場外に持ち出し、入試実施本部で保管することがあります。
- (4) 試験教室の設備（机、椅子、空調、照明、音響設備等）の違いなどの考慮は一切行いません。
- (5) 試験時間中に、試験監督者が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。
- (6) 他の受験生に迷惑と判断される行為がある場合は、不正行為とみなすことや別室受験を指示するなどの措置を講じることがあります。

その他、以下については、すべて本大学院入試情報サイトにてお知らせします。

- ・ 入学試験の実施に関して緊急に連絡が生じた際のお知らせ
- ・ 募集要項に訂正があった場合のお知らせ
- ・ 担任者一覧（専任教員一覧）等に変更があった場合のお知らせ
- ・ 進学説明会等の案内
- ・ その他、入学試験全般に関するお知らせ 等

4 合格者発表

合格・不合格の通知は、各日程の合格者発表日に本人宛に「速達郵便」で発送します。

これが唯一の正式な通知です。

郵便事情等により通知書が届くのは翌々日以降となる場合もあります。

注1 通知書の郵送途中で生じた事故（紛失、個人情報への漏えい等）について、本学では責任を負いかねます。

注2 大学構内において掲示による発表は行いません。

注3 電話やメール等による合否の問い合わせには、一切応じません。

注4 試験当日に欠席した場合は、合否通知は行いません。

注5 合格者の受験番号は、本大学院入試情報サイトに期間を限って掲載します。

5 入学手続について

合格者には「合格通知書」「入学時納付金納入用紙」等の書類を送付しますので、同封書類の案内に基づき、次の入学手続を行ってください。所定の期日までに入学手続を完了しない場合は入学を許可しません。

(1) 入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)

合格通知書に同封する本学所定の振込依頼票により締切日の13時までに入学金<入学登録金>を納入してください。

なお、一旦納入された入学金<入学登録金>は返還いたしません。

注 関西大学を卒業または関西大学大学院を修了した者は、入学金<入学登録金>を徴収しないため、「入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)」はありません。

(2) 入学手続Ⅰ-(2) (授業料・諸費の納入)

入学手続Ⅱ (Web登録・書類の提出)

入学金<入学登録金>を納入した人は、2020年2月中旬に送付(2月募集合格者は合格通知書に同封)する『入学手続案内書(Ⅱ)』に基づき、授業料・諸費の納入およびWeb登録・必要書類を提出してください。

また、授業料・諸費は所定の振込依頼票により締切日の13時までに納入してください。

なお、次の場合は必ず大学院入試グループへ連絡してください。

- ・2020年2月14日(金)を過ぎても入学手続書類が届かない場合(2月募集を除く)
- ・合格後に住所が変更になった場合

連絡がないために、各種書類が到着しなかったり、遅延した場合、関西大学はその責任を負いません。入学手続書類に基づき所定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、入学を許可しませんのでご注意ください。

2月募集の合格者については、入学手続ⅠとⅡを同時に行ってください。

(3) 納入方法

本学所定の振込依頼票で最寄りの銀行・信用金庫・信用組合・農協等の窓口から電信扱いで振り込んでください。ATM(現金自動預払機)での振込みはしないでください。また、郵便局(ゆうちょ銀行)、コンビニエンスストア等からの振込みはできません。

※ 入学辞退に伴う授業料等の返還について

やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、2020年3月31日(火)までに入学辞退を願った者に限り、すでに納めた授業料・諸費の返還を請求することができます。

(具体的な手続方法については、『入学手続案内書(Ⅱ)』に記載します。)

6 2020年度 学費・諸費

博士課程前期課程（2年コース）

（単位：円）

種 別		2020年度		2021年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期	
学費	入 学 金	130,000	—	—
	授 業 料	364,500	364,500	729,000
諸費	校友会基本会費	10,000	—	20,000
合 計		504,500	364,500	749,000

博士課程前期課程（3年コース）

（単位：円）

種 別		2020年度		2021年度 (年 間)	2022年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期		
学費	入 学 金	130,000	—	—	—
	授 業 料	268,000	268,000	536,000	535,000
諸費	校友会基本会費	10,000	—	20,000	—
合 計		408,000	268,000	556,000	535,000

博士課程後期課程

（単位：円）

種 別		2020年度		2021年度 (年 間)	2022年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期		
学費	入 学 金	130,000	—	—	—
	授 業 料	364,500	364,500	729,000	729,000
諸費	校友会基本会費	10,000	—	20,000	—
合 計		504,500	364,500	749,000	729,000

注1 関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって大学院学則第46条第1項第11号に規定する者（飛び級入試合格者）が、大学院へ進学する場合は、入学金〈入学登録金〉を徴収しません。

注2 関西大学留学生別科を修了した者または本学留学生別科に在学する学生が修了を待たずに引き続き学部または大学院へ進学する場合は、入学金〈入学登録金〉を半額とします。

注3 諸費の校友会基本会費は、入学時に10,000円、次年度に20,000円の計30,000円を委託により徴収いたします。

なお、関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって大学院学則第46条第1項第11号に規定する者（飛び級入試合格者）で、すでに納入済の方からは徴収いたしません。

※ 研究科によって選考基準が異なります。詳細については次頁記載の各キャンパス奨学金係までお問い合わせください。

① 日本学生支援機構大学院奨学金

貸与制

※ 出願制

募集対象者

- 2020年度 博士課程前期課程入学者及び博士課程後期課程入学者
(学業・人物ともに優れ、大学院において研究を継続するために、本奨学金が必要である者。ただし、外国人留学生を除く。)

奨学金の種類・貸与月額

■ 第一種奨学金(無利子)

課程	貸与月額
博士課程前期課程	50,000円・88,000円から希望選択
博士課程後期課程	80,000円・122,000円から希望選択

■ 第二種奨学金(有利子)

課程	貸与月額
博士課程前期課程	50,000円・80,000円・100,000円・130,000円 ・150,000円から希望選択
博士課程後期課程	

貸与期間

- 2020年4月から標準修業年限の終期まで

大学院学生対象の給付奨学金採用実績(全研究科・全年次の2019年度実績)

- 全研究科・全年次において、およそ4割の大学院学生が給付奨学金に採用されています。

② 関西大学大学院特別給付奨学金

給付制

※ 通知制

(給付対象者には入学前に採用決定通知書を送付)

給付対象者

- 2020年度 博士課程前期課程入学者及び博士課程後期課程入学者のうち大学院入学試験成績優秀者

選考対象となる入試種別

- 選考対象となる入試種別は、博士課程前期課程および博士課程後期課程において、全入試日程終了後、全ての入学試験を対象に選考を行います。ただし、法学研究科、商学研究科、理工学研究科および外国語教育学研究科の博士課程前期課程、社会安全研究科の博士課程後期課程Ph.D.of Disaster Management Programについては、次のとおりです。

法学研究科(博士課程前期課程): ABEイニシアティブプログラムによる外国人留学生特別入学試験を除く全ての入学試験を対象に選考を行う。

商学研究科(博士課程前期課程): 商学部・商学研究科5年一貫教育プログラム入学試験(10月募集)、学内進学試験(10月募集)、学内進学試験(2月募集)の中から選出する。

理工学研究科(博士課程前期課程): 学内進学試験(6月募集)、一般入学試験(8月募集)、学内進学試験(学部早期卒業者対象)の中から選出する。

外国語教育学研究科(博士課程前期課程): アストンDDプログラムによる一般入学試験を除く全ての入学試験を対象に選考を行う。

社会安全研究科(博士課程後期課程Ph.D.of Disaster Management Program): 外国人留学生入学試験(英語コースPDM)(2月募集・6月募集)の中から選出する。

給付金額

課程	研究科	給付金額(年額)
前期	法学、文学、経済学、商学、社会学、心理学、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	500,000円
	外国語教育学	550,000円
	総合情報学、社会安全	600,000円
	理工学	750,000円
後期	全研究科	500,000円

※博士課程前期課程において、3年コース、1年コースを希望される方は、給付金額が異なります。別途、お問い合わせください。

給付期間

- 2020年度から標準修業年限の終期まで
(学年末に学業成績による継続審査を行います。その結果、給付期間を短縮することがあります。)

③ 関西大学大学院給付奨学金

給付制 ※ 出願制

給付対象者

- 学業成績優秀者で経済的理由により修学が困難な大学院学生
(2019年4月募集【関西大学大学院入学前予約採用型給付奨学金】で採用が内定し、給付の要件を満たしている場合は出願できません。)

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

④ 関西大学教育助成基金給付奨学金

給付制 ※ 出願制

給付対象者

- 学業成績優秀者で経済的理由により修学が困難な大学院学生
(2019年4月募集【関西大学大学院入学前予約採用型給付奨学金】で採用が内定し、給付の要件を満たしている場合は出願できません。)

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

⑤ 関西大学社会人大学院学生給付奨学金

給付制 ※ 出願制

給付対象者

- 学業成績優秀、かつ各研究科で定める優秀な業績を収めている社会人大学院学生

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

給付金額

《③関西大学大学院給付奨学金、④関西大学教育助成基金給付奨学金、⑤関西大学社会人大学院学生給付奨学金共通》

課程	研究科	給付金額(年額)
前期	法学、文学、経済学、商学、社会学、心理学、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	250,000円
	外国語教育学	275,000円
	総合情報学、社会安全	300,000円
	理工学	375,000円
後期	全研究科	250,000円

※博士課程前期課程において、3年コース、1年コースを希望される方は、給付金額が異なります。別途、お問い合わせください。

千里山キャンパス【学生センター奨学支援グループ】

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
TEL.06-6368-1121(大代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

高槻キャンパス【高槻キャンパスオフィス】

〒569-1095 高槻市霊仙寺町2-1-1
TEL.072-690-2163(直通)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

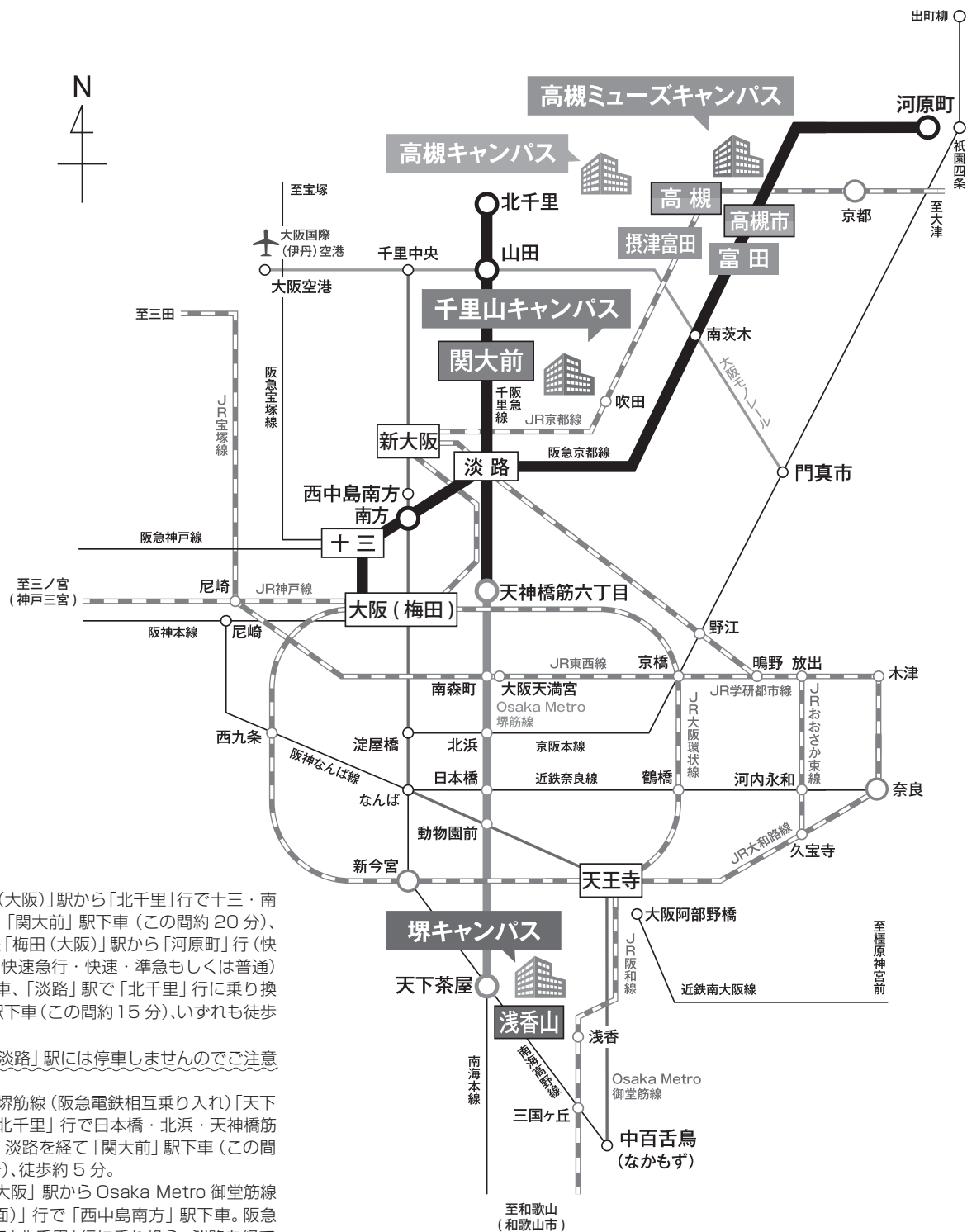
高槻ミュージズキャンパス【ミュージズオフィス】

〒569-1098 高槻市白梅町7-1
TEL.072-684-4000(代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

堺キャンパス【堺キャンパス事務室】

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1
TEL.072-229-5022(代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

8 関西大学への主な交通機関



- 阪急電鉄「梅田(大阪)」駅から「北千里」行で十三・南方・淡路を経て「関大前」駅下車(この間約20分)、または阪急電鉄「梅田(大阪)」駅から「河原町」行(快速特急・特急・快速急行・快速・準急もしくは普通)で「淡路」駅下車、「淡路」駅で「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車(この間約15分)、いずれも徒歩約5分。

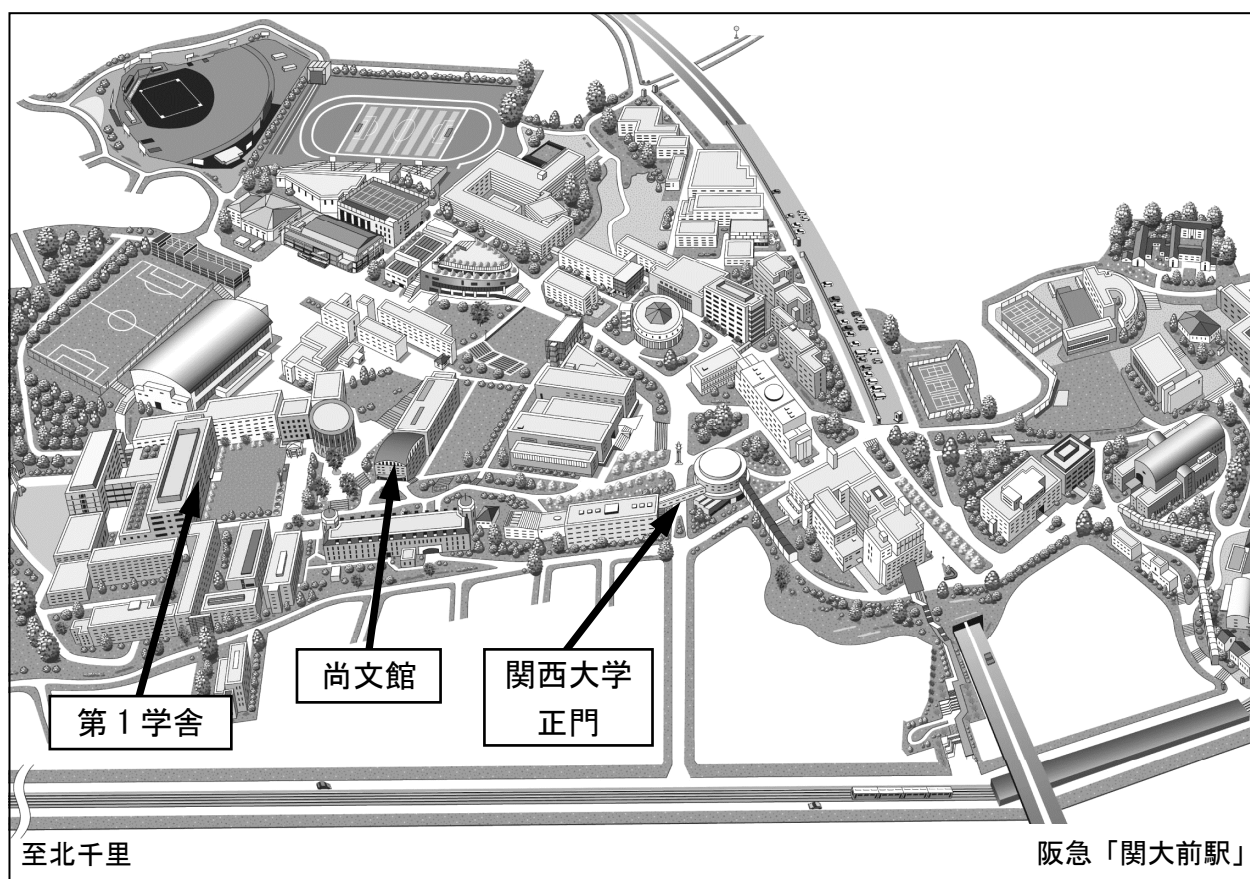
※通勤特急は「淡路」駅には停車しませんのでご注意ください。

- Osaka Metro 堺筋線(阪急電鉄相互乗り入れ)「天下茶屋」駅から「北千里」行で日本橋・北浜・天神橋筋六丁目(天六)・淡路を経て「関大前」駅下車(この間約40~45分)、徒歩約5分。
- JR新幹線「新大阪」駅からOsaka Metro 御堂筋線「なかもず(方面)」行で「西中島南方」駅下車。阪急電鉄「南方」駅で「北千里」行に乗り換え、淡路を経て「関大前」駅下車(この間約30分)、徒歩約5分。
- 大阪国際空港(伊丹空港)〈大阪モノレール「大阪空港」駅〉から「門真市」行で蛸池・千里中央を経て「山田」駅下車。阪急電鉄「山田」駅で「天下茶屋」行か「梅田」行に乗り換え、「関大前」駅下車(この間約30分)、徒歩約5分。

(注) 関西大学千里山キャンパスでの受験に際して道順を尋ねたり、タクシーの乗車時に行き先を告げたりする場合は、「千里山せんにりやまの関西大学」とはっきり言ってください。

関西大学には複数のキャンパス(千里山、高槻、高槻ミュージズ、堺、梅田)があり、また単に「キャンダイ」と言うと、吹田市内や隣接の豊中市に大阪大学(略称「ハンダイ」)があるため、聞き違えられて行き先を誤り、大切な受験の機会を失うおそれがありますので十分にご注意ください。

9 試験場のご案内



試験当日は、大学構内に設置している案内看板にしたがって試験場までお越しください。
千里山キャンパスでは、自動車・モーターバイクによる通学・通勤は全面禁止となっており、駐車場の施設はありません。したがって、受験に際しては、公共交通機関を利用してください。

Web エントリーに関する Q&A

Q1 インターネットを利用できる環境が自宅にありません。Web エントリーはどのようにしたらよいですか？

A1 大学等、インターネットを利用できる環境があればどこからでも Web エントリーは可能です。
どうしても Web エントリーができない場合は、Web エントリー開始日までに大学院入試グループへ連絡してください。

Q2 志願票等の書類を印刷できる環境が自宅にありません。志願票等の書類の印刷はどのようにしたらよいですか？

A2 大学等、プリンターが利用できる環境から印刷してください。
どうしても志願票等の印刷ができない場合は、大学院入試グループへ連絡してください。

Q3 Web エントリーで登録した内容に間違いがありました。修正することができますか？

A3 入学検定料の納入前であれば、再度、最初から Web エントリーを行ってください（入学検定料納入後や出願書類提出後は Q4 を参照）。

ただし、登録時に付与された整理番号を利用すれば、前回登録した個人情報をもとに、再度出願内容を入力することができます。

なお、登録を再度行った場合は、前回取得した志願票および各種手続き番号（整理番号、払込票番号等）は破棄してください。前回取得した志願票および各種手続き番号を用いて入学検定料の納入や出願書類の提出をした場合は、出願が完了したことになりませんのでご注意ください。

Q4 入学検定料納入後もしくは出願書類の提出後に登録内容の間違いに気づきました。どのようにしたらよいですか？

A4 大学院入試グループへ連絡してください。

Q5 Web エントリー完了時にポップアップがブロックされ、志願票等の書類の印刷ができませんでした。どのようにしたらよいですか？

A5 Web エントリーで登録した情報は整理番号を利用して再度表示することが可能です。

Web エントリー画面の「出願内容を確認する（ログイン）」ボタンから、登録時に付与された整理番号と氏名、生年月日、電話番号を入力・ログインし、「志願票を印刷する」ボタンより印刷してください。

Q6 Web エントリーと入学検定料の支払いが済めば、出願したことになるでしょうか？

A6 いいえ。出願手続は Web エントリー、入学検定料の納入および出願書類の提出のすべてが完了しなければなりません。締切後の手続はできませんので、いずれも余裕を持って所定の期間内に手続を行ってください。



関西大学大学院

http://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

E-mail:grd-adm@ml.kandai.jp

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：総合情報学部オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail:k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：ミューズオフィス

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail:safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパス

人間健康研究科

問合せ先：堺キャンパス事務室

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 TEL 072-229-5022 (代表)

E-mail:sakai1@ml.kandai.jp